

令和元年度
橿原市男女共同参画行動計画(第3次)
実施状況報告書

2021(令和3)年 2月

橿原市



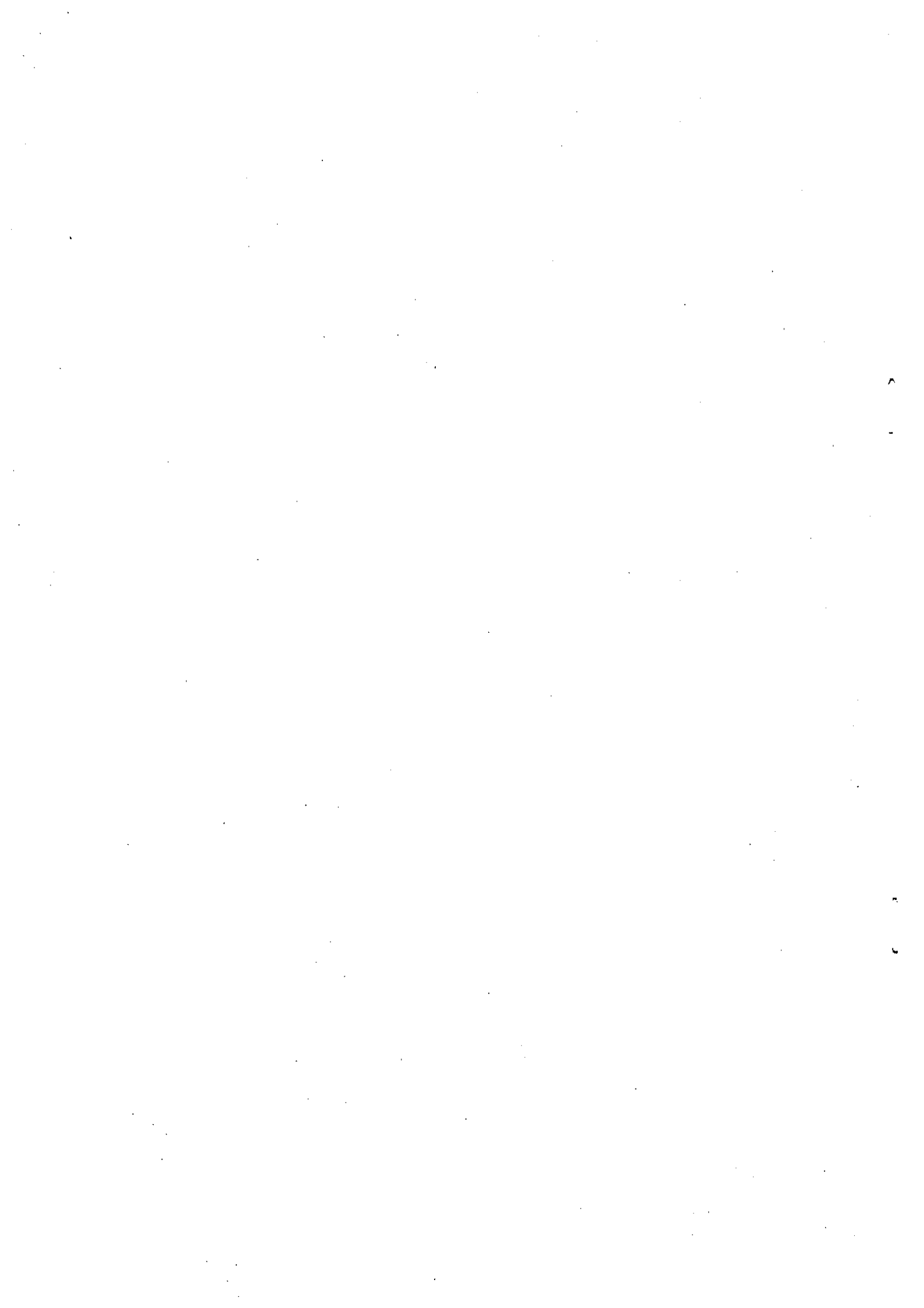
●検証指標値各課調べ

※樺原市男女共同参画行動計画(第3次)のP58～59に記載されています。

基本目標	検証指標	計画策定時 (平成29年度) (平成30年1月31日現在)	令和元年度	目標値 (令和4年度)	課名	関連ページ
I 男女共同参画を進めるための 意識づくり	男女共同参画に関する職員研修の参加人数	56人	0人	100人	人権政策課	15P
	男性向け講座の参加人数	18人	34人	30人	人権政策課	34P
	市民や事業所、地域に対して男女共同参画に関する啓発の回数	1回以上/年	2回	5回以上/年	地域振興課 (旧:産業振興課)	74P・75P
	男女共同参画広場で開催する講座参加人数	302人	499人	800人	人権政策課	
	審議会等における女性の登用率	23.4%	23.4%	30.0%	人権政策課	38P
	市職員の管理職に占める女性の割合 (=女性管理職/全管理職)	【全体】24.2%	23.80%	27.0%	人事課	40P 42P
	※以下は参考資料です。(特別職・特任任期付職員・法務専門官・再任用を除く)H31.4.1現在		65/273			
	全職員数の比率 ; 男性職員:女性職員	【法務専門官を除く】20.3%	24.07%	24.0%		
	全女性職員のうち、女性管理職の割合		65/270			
	II 男女共同参画の推進による 豊かな社会づくり	全男性職員のうち、男性管理職の割合	871 530 : 341			
全女性職員のうち、女性管理職の割合		63/341	18.48%			
女性リーダー養成講座参加人数		203/530	38.30%			
女性のいない審議会等の割合		42人	14人	80人	人権政策課	56P
校長・教頭職への女性の占める割合		19.7%	22.3%	0%(解消)	人権政策課	
※以下は参考資料です。(県教職員)R1.5.1現在		17.8%	22.22%	継続的に増加	学校教育課	41P
全教職員数の比率 ; 男性教職員:女性教職員		合計 297 : 346	小学校 168 : 252	中学校 129 : 94		
全女性教職員のうち、女性管理職の割合		計 10/346 0.03%	小 10/252 0.04%	中 0/94 0%		
全男性教職員のうち、男性管理職の割合		計 35/297 0.12%	小 22/168 0.13%	中 13/129 0.10%		
自治会の委員に占める女性委員の割合		13.0%	12.6%	15.0%	市民協働課	



基本目標	検証指標	計画策定時 (平成29年度) (平成30年1月31日現在)	令和元年度	目標値 (令和4年度)	課名	関連ページ
Ⅲ 男女がともにいきいきと働く環境づくりと女性の活躍促進	就職支援事業参加人数	20人	41人	80人	人権政策課	64P 71P 122P
	市男性職員の育児休業取得率 (＝育児休暇取得男性職員／対象男性職員)	30.8%	61.9% 13人／21人	40.0% ※H29 4人 H30 8人 取得	人事課	40P 42P
	放課後児童健全育成事業の実施箇所数	27箇所(全校区)	28箇所(全校区)	29箇所(全校区)	子育て支援課	80P
	一時預かり事業の実施箇所数	6箇所	7箇所	維持	こども未来課	79P
	病児保育事業の実施箇所数	施設型1箇所	施設型2箇所	維持	こども未来課	
	ファミリーサポートセンター事業の実施数	登録会員数 343名 活動件数 619件	登録会員数 320名 活動件数 1001件	登録会員数 390名 活動件数 719件	子育て支援課	80P
	「女性に対する暴力をなくす運動」期間における啓発回数	4回/年	4回/年	5回/年	人権政策課	138P 140P
	母子・父子自立支援プログラム策定人数	15人	17人	20人	子育て支援課	132P
	子宮頸がん検診の受診率	22.5% (平成28年度)	20.0%	31.8% (健康かしはら21(第2次)計画 令和4年度目標値)	健康増進課	84P 92P
	乳がん検診の受診率	21.6% (平成28年度)	19.3%	30.4% (健康かしはら21(第2次)計画 令和4年度目標値)	健康増進課	
Ⅳ 男女がともに健やかに安心して暮らせる基盤づくり	子どもや若者に向けた性感染症や望まない妊娠の回避、喫煙防止、薬物依存等に関する啓発回数	6校 1回/年 小学校4校 0回/年 中学校2校 2回/年	小学校12校 1回/年 小学校4校 0回/年 中学校6校 1回/年	各小中学校 3回/年	学校教育課	



「櫃原市男女共同参画行動計画(第3次)」各事業 総合評価一覧表

基本 目標	施策の 方向	具体的施策	NO	主な事業	担当課	令和元年度			ページ		
						反映度	達成度	点数			
1 男女共同参画を進めるための意識づくり	(1) 男女平等意識の浸透	(1)-1 男女平等・男女共同参画の考え方を浸透させるための広報・啓発活動の充実	1	多様な媒体を活用した広報・啓発	人権政策課	A	B	75	1		
					社会教育課	B	B	60	2		
					広報広聴課	A	B	75	3		
			2	男女共同参画に関する講演会や研修会の開催	人権政策課	A	B	75	4		
					人権教育課	B	B	60	5		
					人権政策課	A	B	75	6		
		(1)-2 男女共同参画の視点での相談の充実	4	様々な相談窓口の充実	関係課	A	B	75	7		
					人権政策課	A	B	75	8		
		(1)-3 男女共同参画推進にかかる現状分析と情報の収集と提供	5	男女共同参画に関する調査の実施	関係課	B	B	60	9		
					6	性別ごとのデータの収集・提供	人権政策課	B	B	60	10
							7	男女共同参画に関わる資料等の充実	文化振興課(図書館)	A	B
		人権政策課	A	B	75	12					
		(1)-4 市職員の男女共同参画意識の向上	8	「櫃原市人材育成基本方針」の推進	人事課	B	B	60	13		
					9	男女共同参画に関する研修等の充実	人事課	B	B	60	14
							人権政策課	A	C	60	15
							人権教育課	B	B	60	16
	(2) 男女共同参画を進めるための教育・学習の推進	(2)-1 学校・地域・家庭における男女平等や自立・職業意識を育む教育の推進	10	「櫃原市人権教育の推進についての基本方針」(「人権教育推進計画」の作成)に基づく男女平等教育の推進	人権教育課	B	B	60	17		
					学校教育課	B	B	60	18		
			11	教職員等の研修の充実	学校教育課	A	B	75	19		
					12	性別にとらわれないキャリア教育の実施	学校教育課	B	B	60	20
			社会教育課	A			A	100	21		
			13	家庭での男女平等・男女共同参画を実現するための家庭教育の推進	人権政策課	A	B	75	23		
					社会教育課	B	B	60	24		
			14	貧困の連鎖を断ち切る等、親子が安心して生活できる環境づくり、子ども・若者の社会参加・自立支援	福祉総務課	B	B	60	25		
					こども未来課	A	B	75	26		
					学校教育課	B	B	60	27		
		人権教育課			B	B	60	28			
	(2)-2 多様な選択を可能にする学習機会の提供	15	生涯学習に関する情報提供と学習機会の提供	生活交通課	B	B	60	29			
				人権政策課	A	B	75	30			
				社会教育課	A	A	100	31			
	(2)-3 男性のエンパワメント支援	16	男性の意識改革の推進	人事課	B	B	60	32			
				産業振興課	B	B	60	33			
				人権政策課	B	B	60	34			
		17	男性の家庭生活、地域活動等への参画の促進	人権政策課	B	B	60	35			
				18	男性のネットワーク支援	人権政策課	B	B	60	36	
	社会教育課	A	A			100	37				

基本 目標	施策の 方向	具体的施策	NO	主な事業	担当課	令和元年度			ページ	
						反映度	達成度	点数		
2 男女共同参画の推進による豊かな社会づくり	(3) 女性政策の参画方針決定の場への	(3)-1 市審議会等への女性の参画促進	19	権原市審議会・行政委員会への女性の登用促進	全課	B	B	60	38	
			20	男女共同参画の視点に立ったグループや女性リーダーの育成	人権政策課	A	B	75	39	
		(3)-2 市役所における政策・方針決定過程への女性の積極的登用	21	権原市女性職員活躍推進アクションプランの推進	人事課	B	B	60	40	
					学校教育課	A	B	75	41	
					人権政策課	A	C	60	42	
		(3)-3 事業所等における政策・方針決定過程への女性の参画促進	22	男女共同参画の取組を推進する事業所や地域活動団体・市民活動団体との連携強化	市民協働課	A	B	75	43	
					人権政策課	B	B	60	44	
		(4) まちづくりにおける男女共同参画の推進	(4)-1 地域活動における男女共同参画の推進	23	市民活動団体や市民の交流、自主的な活動の場の提供	市民協働課	B	B	60	45
						人権政策課	B	A	80	46
						人権政策課	A	B	75	47
						市民協働課	B	B	60	48
			(4)-2 男女共同参画の視点に立ったまちづくりの推進	25	男女共同参画の視点に立った観光事業の推進	観光政策課	B	B	60	49
	(4)-3 防災における男女共同参画の推進		26	男女共同参画の視点に配慮した「地域防災計画」「防災マニュアル」の立案と推進	危機管理課	B	B	60	50	
					危機管理課	B	B	60	51	
						人権政策課	A	B	75	52
	(4)-4 女性の地域活動・市民活動等での活躍促進		28	女性消防団の取組の充実と活動の周知	危機管理課	B	B	60	53	
					人権政策課	A	B	75	54	
		社会教育課(中央公民館)				B	B	60	55	
		30			男女共同参画の視点に立ったグループや女性リーダーの育成	人権政策課	A	B	75	56
						産業振興課	B	B	60	57
	市民協働課		A	B		75	58			
	31	女性リーダーのネットワーク支援	産業振興課	B	B	60	59			
			市民協働課	B	B	60	60			
	人権政策課	A	B	75	61					

基本 目標	施策の 方向	具体的施策	NO	主な事業	担当課	令和元年度			ページ
						反映度	達成度	点数	
3 男女がともにいきいきと働ける環境づくりと女性の活躍促進	(5) 女性や若者の就業支援	(5)-1 女性の職業能力の開発と 就業のための支援	32	仕事情報や労働相談・就職 相談の周知	産業振興課	B	B	60	62
			33	女性の再就職・転職支援	産業振興課	B	B	60	63
					人権政策課	A	B	75	64
			34	多様な就業意向に応じた支 援の充実	産業振興課	B	B	60	65
		35	労働に関する法律・制度の 周知徹底	産業振興課	B	B	60	66	
		(5)-2 農業や商工自営業等にお ける男女共同参画の推進	36	女性の就農者の養成	産業振興課	B	B	60	67
			37	6次産業化等にチャレンジ する女性の支援	観光政策課	B	B	60	68
					産業振興課	B	B	60	69
		38	女性起業家への支援	産業振興課	B	B	60	70	
				人権政策課	B	B	60	71	
	(5)-3 若者の自立支援	39	若い女性のための自立就業 支援	産業振興課	B	B	60	72	
	(6) 職場の確保における男 性と女性の均調等 の機実会	(6)-1 職場における男女共同参 画の取組の促進	40	事業所における男女平等や 女性の活躍推進に関する働 きかけの強化	人権政策課	B	B	60	73
					産業振興課	B	B	60	74
		(6)-2 ワーク・ライフ・ balan スの推進	41	仕事と育児・介護の両立に 関する法律・制度の周知と 職場環境づくりの支援	産業振興課	B	B	60	75
					人権政策課	B	C	48	76
		42	市役所のワーク・ライフ・ バランスの推進	人事課	B	B	60	77	
				人権政策課	B	C	48	78	
		(6)-3 仕事と子育て・介護等両 立支援の充実	43	子育て支援の充実	こども未来課	B	B	60	79
					子育て支援課	A	B	75	80
			44	介護保険事業等の情報提供 の充実	福祉総務課	B	B	60	81
障がい福祉課		B			B	60	82		
介護保険課	B	A	80	83					

基本 目標	施策の 方向	具体的施策	NO	主な事業	担当課	令和元年度			ページ		
						反映度	達成度	点数			
4 男女がともに健やかに安心して暮らせる基盤づくり	(7) 生涯を通じての身体とこころの健康の保持・増進	(7)-1 身体とこころの健康に関する学習機会と情報の提供	45	人生の段階に応じた健康診査や検診の実施	健康増進課	A	B	75	84		
					保険医療課	B	B	60	85		
			46	健康手帳の普及	健康増進課	A	A	100	86		
					47	健康づくりについての各種教室の開催	地域包括支援課	B	B	60	87
							健康増進課	A	A	100	88
		保険医療課	A	B	75	89					
		48	性差医療の考え方に基いた相談の実施や心身の健康維持支援	健康増進課	B	B	60	90			
		(7)-2 生涯を通じての心身の健康づくり支援	49	母性保護に関する施策の充実	健康増進課	A	A	100	91		
					50	女性特有のがん検診の推進	健康増進課	A	B	75	92
			51	性に関する教育の充実	学校教育課	B	B	60	93		
					人権教育課	B	B	60	94		
					人権政策課	B	C	48	95		
	52	健康を脅かす問題についての学習機会の提供	学校教育課	A	B	75	96				
	(8) あらゆる暴力を許さない環境づくり	(8)-1 DV施策に関する基本方針及び行動計画に沿った対策の推進	53	DV施策に関する基本方針及び行動計画に沿った対策の推進	人権政策課	A	B	75	97		
					54	暴力を許さない意識を醸成するための広報・啓発の充実	人権政策課	A	B	75	98
		子育て支援課	A	B			75	99			
		地域包括支援課	B	B			60	100			
		障がい福祉課	B	B			60	101			
		こども未来課	B	B			60	102			
		学校教育課	B	B			60	103			
		人権教育課	B	B			60	104			
		(8)-3 相談窓口の充実・連携	55	相談窓口の周知			人権政策課	A	C	60	105
					56	相談マニュアルの作成	人権政策課	A	B	75	106
							57	関係機関との連携強化	関係課	B	B
		(8)-4 女性や子ども等にとって安全な環境づくり	58	女性や子ども等を犯罪から守る活動の推進	生活交通課	B	B	60	108		
					人権政策課	A	B	75	109		
					社会教育課	A	A	100	110		
		(8)-5 セクシュアル・ハラスメント等の防止対策の強化	59	事業所におけるセクシュアル・ハラスメント等の防止啓発	産業振興課	B	B	60	111		
人権政策課					B	C	48	112			
60	学校におけるセクシュアル・ハラスメント防止対策の充実		学校教育課	A	A	100	113				
人権教育課	B	B	60	114							

基本 目標	施策の 方向	具体的施策	NO	主な事業	担当課	令和元年度			ページ		
						反映度	達成度	点数			
4・男女がともに健やかに安心して暮らせる基盤づくり	(9) 困難を抱えた人々が安心して暮らせる環境整備	(9)-1 高齢者、障がい者、在住外国人であること等により困難を抱える人々の安定した生活と社会参加のための支援	61	困難な状況にある人々についての理解の促進	人権政策課	A	B	75	115		
					福祉総務課	B	B	60	116		
					地域包括支援課	B	B	60	117		
			62	仕事情報の収集と提供	福祉総務課	B	B	60	118		
					障がい福祉課	B	B	60	119		
					地域包括支援課	B	B	60	120		
					産業振興課	B	B	60	121		
			63	高齢者、障がい者等の社会参加の促進	人権政策課	A	B	75	122		
					障がい福祉課	B	B	60	123		
			64	在住外国人への支援の充実	地域包括支援課	B	B	60	124		
					企画政策課	B	B	60	125		
					学校教育課	A	A	100	126		
		広報広聴課			A	B	75	127			
		人権政策課			B	B	60	128			
		危機管理課			B	B	60	129			
		(9)-2 ひとり親家庭への支援	ひとり親家庭支援事業の充実	社会教育課	B	A	80	130			
				福祉総務課	B	B	60	131			
				子育て支援課	A	A	100	132			
				学校教育課	B	B	60	133			
		66	養育費の確保のための情報提供	人権政策課	A	B	75	134			
				福祉総務課	B	B	60	135			
		5・DV基本計画		(1) 暴力根絶の意識づくりと、DVについての正しい理解の普及	1	DV被害者への情報提供の充実	子育て支援課	A	B	75	136
							人権政策課	A	B	75	137
				(2) 子どものときからの男女平等教育と人権教育の推進	2	市民等への普及啓発	人権政策課	A	B	75	138
3	子どもへの人権教育の推進						人権教育課	B	B	60	139
4	デートDVに関する若年層への啓発・学習機会の提供						人権政策課	A	B	75	140
							学校教育課	B	B	60	141
							人権教育課	B	B	60	142
5	保育・教育に携わる職員、保護者への研修						こども未来課	B	B	60	143
							学校教育課	A	B	75	144
人権教育課	B						B	60	145		

基本 目標	施策の 方向	具体的施策	NO	主な事業	担当課	令和元年度			ページ
						反映度	達成度	点数	
5・DV 基本計画	(3) 安心して相談できる体制 の充実		6	相談窓口の周知	人権政策課	A	B	75	146
			7	相談体制の充実	人権政策課	A	B	75	147
					障がい福祉課	B	B	60	148
					地域包括支援課	B	B	60	149
					子育て支援課	A	B	75	150
					福祉総務課	B	B	60	151
			8	信頼できる相談員等の育成	人権政策課	A	B	75	152
					障がい福祉課	B	B	60	153
					地域包括支援課	B	B	60	154
			9	他機関相談窓口との連携強 化	子育て支援課	A	B	75	155
	人権政策課	A			B	75	156		
	障がい福祉課	B			B	60	157		
	10	男性被害者からの相談対応 の検討	地域包括支援課	B	B	60	158		
			子育て支援課	A	B	75	159		
			人権政策課	B	B	60	160		
	(4) DV被害者の安全確保と 一時保護支援		11	被害者の安全確保の徹底	人権政策課	A	B	75	161
					障がい福祉課	B	B	60	162
					地域包括支援課	B	B	60	163
					子育て支援課	A	B	75	164
					関係課	B	B	60	165
	(5) DV被害者の自立に向け た支援		12	生活基盤を整えるための支 援	人権政策課	B	B	60	166
					障がい福祉課	B	B	60	167
					地域包括支援課	B	B	60	168
					子育て支援課	A	B	75	169
					福祉総務課	B	B	60	170
			13	関連制度の活用支援	市民課	B	B	60	171
					子育て支援課	A	B	75	172
					14	在住外国人、高齢者、障が い者等への支援	人権政策課	B	B
障がい福祉課	B	B	60	174					
(6) DV被害者の子どもに対 する支援		15	あらゆる場面での早期発見	地域包括支援課	B	B	60	175	
				福祉総務課	B	B	60	176	
				健康増進課	B	A	80	177	
				子育て支援課	A	B	75	178	
				こども未来課	B	B	60	179	
				学校教育課	A	B	75	180	
		16	子どもへの支援	人権政策課	A	B	75	181	
子育て支援課	A			B	75	182			

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	人権政策課
基本目標	1.男女共同参画を進めるための意識づくり		
施策の方向	1.男女平等意識の浸透		
具体的施策	1.男女平等・男女共同参画の考え方を浸透させるための広報・啓発活動の充実		
主な事業（NO）	1.多様な媒体を活用した広報・啓発		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	A	備 考
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>・「男女共同参画週間啓発パネル展」を実施した。 【日程】令和元年6月1日（土）～30日（日） 【場所】①ミグランス屋内交流スペース ②かしはらナビプラザ4階 男女共同参画広場 【内容】①DV・セクハラ・ストーカー等に関する啓発展示、②「『男だから』『女だから』という理由で仕事や進路をきめないで」というタイトルで啓発展示。</p> <p>・男女共同参画週間のある6月に男女共同参画をテーマとした特設図書コーナーを市立図書館内に設置し、図書による啓発活動を実施した。</p> <p>・男女共同参画に関わる情報を市広報誌・市ホームページ・かしはらナビプラザ、市民窓口課LEDビジョンにて提供。</p>			
事業の成果			
<p>男女共同参画週間のある6月に、分庁舎1階屋内交流スペースとナビプラザ4階男女共同参画広場で、男女共同参画をテーマとした『男女共同参画週間啓発パネル展』を開催及び市立図書館内に特別図書コーナーを設置し啓発活動をおこなった。また、市広報誌・市ホームページ・かしはらナビプラザ及び市役所LEDビジョンに「男女共同参画週間」について掲載し、様々な媒体を活用し広報・啓発活動を実施した。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	75
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>「男だから」「女だから」といった性別による役割分担や、性差に関する偏見に焦点を当てた、パネル展示及び広報誌等の媒体により固定的性別役割分担意識を解消するための広報・啓発を実施することができた。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>固定的性別役割分担意識の解消を図るため、現代の『「男だから」「女だから」といった性別による役割分担や、性差に関する偏見』に焦点を当てた地道な広報・啓発活動の積み重ねが求められている。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>「男女共同参画週間」「男女雇用機会均等月間」「人権週間」等様々な機会をとらえて広報、啓発活動を強化することはもとより、男女共同参画広場情報やブログ・市ホームページ等を通して、より一層広く事業等の周知を図っていく。</p>			

令和元年度「檀原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	社会教育課
基本目標	1.男女共同参画を進めるための意識づくり		
施策の方向	1.男女平等意識の浸透		
具体的施策	1.男女平等・男女共同参画の考え方を浸透させるための広報・啓発活動の充実		
主な事業（NO）	1.多様な媒体を活用した広報・啓発		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	B	備考
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>・家庭教育学級合同開校式を実施 【日程】令和元年5月31日（金） 【場所】かしはら万葉ホール5階レセプションホール 【内容】絵本あれこれ研究家 加藤啓子氏を講師として招き、『年齢なんか関係ない本えらび』と題して講演会を開催した。</p>			
事業の成果			
<p>・新しい知識や教養を高め、今までとは違った目線で物を見ていくことの興味を深めるため講演会を実施した。各学校園へ、チラシを配布し広く参加を呼び掛けた。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	60
A・・・5	A・・・20	$\text{総合評価(点数)} = \frac{\text{視点反映度(点数)} \times \text{事業の達成度(点数)}}{5}$	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
D・・・5	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>・様々な講演会を開催することによって、市民が自由に学習できる環境を支援し、生涯学習の機会や場所となる社会教育の推進に努め、個人の自発的意思に基づいて学習するためのきっかけづくりに寄与している。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>・特になし。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>・参加者がほぼ女性（母親）となったと思われるので、今後、男性が少しでも多くの参加できるよう心掛けたい。</p>			

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	広報広聴課
基本目標	1.男女共同参画を進めるための意識づくり		
施策の方向	1.男女平等意識の浸透		
具体的施策	1.男女平等・男女共同参画の考え方を浸透させるための広報・啓発活動の充実		
主な事業（NO）	1.多様な媒体を活用した広報・啓発		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	A	備 考
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>毎月発行している広報誌で使用する文章・イラスト等において性別に基づく固定観念にとらわれない多様な考え方が市民に浸透するよう、表現ガイドラインを積極的に参考に行っている。</p>			
事業の成果			
<p>表現ガイドラインを参考に広報誌を作成することで、性別に基づく固定観念にとらわれない、人権尊重の表現を推進することができた。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	75
A・・・5	A・・・20	$\text{総合評価(点数)} = \text{視点反映度(点数)} \times \text{事業の達成度(点数)}$	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>男女の性別に関する表現で読者に違和感を与えることのない広報誌を作成することができた。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>表現ガイドラインに記載されていない細かな表現まですべてチェックすることは難しく、適宜状況に応じて判断していくしか方法がない。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>今後も表現ガイドラインを積極的に活用し、読者に違和感を与える表現のないように努めていく。</p>			

令和元年度「檀原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	人権政策課
基本目標	1.男女共同参画を進めるための意識づくり		
施策の方向	1.男女平等意識の浸透		
具体的施策	1.男女平等・男女共同参画の考え方を浸透させるための広報・啓発活動の充実		
主な事業（NO）	2.男女共同参画に関する講演会や研修会の開催		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	A	備 考
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>・檀原市男女共同参画週間講演会として岸見一郎さんの講演会を開催した。 【男女共同参画推進団体・子育て傾聴ボランティアと共催事業】 【日時】令和元年6月23日（日）13：30～15：00 【場所】かしはら万葉ホール1階ロマンピアホール 【演題】幸福に生きるために～よい対人関係を築く～ 【講師】岸見 一郎さん（哲学者） 【参加人数】303名</p>			
事業の成果			
<p>参加人数303名。参加者の方々に「著書を読んだことをお話聞くことでよく理解できました」「子育てのやり方について学びました」等のご意見をいただき、また、アンケート結果においても、「満足である」「やや満足である」と98%の回答があった。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式		事業の総合評価	
視点反映度	事業の達成度	75	
A・・・5	A・・・20		
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)			
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>今回のテーマの「幸福に生きるために～よい人間関係を築く～」でアドラー心理学や先生自身の経歴を交えての話で、アンケート結果の中でも初めての参加者が183名で、参加者も30歳～70歳まで幅広い層の方の聴衆があり関心が高かった。また、本事業については、男女共同参画推進団体との共催で実施し、事業の企画・運営に携わっていたことで、団体及び人材育成に繋がった。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>子どもから高齢者に至るまでの幅広い層の市民一人ひとりに届くよう、効果的で親しみやすく、わかりやすい広報・啓発活動を行うため、どのような男女共同参画に関するテーマが必要とされているかを充分吟味することが重要である。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>講師や講演会テーマ等を充分吟味し、地域や事業所に対して男女平等や男女共同参画に関する正しい情報を提供するため、さらに充実した内容の講演会を開催していく。</p>			

令和元年度「権原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	人権教育課
基本目標	1.男女共同参画を進めるための意識づくり		
施策の方向	1.男女平等意識の浸透		
具体的施策	1.男女平等・男女共同参画の考え方を浸透させるための広報・啓発活動の充実		
主な事業（NO）	2.男女共同参画に関する講演会や研修会の開催		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりとって取り組むことが出来た。	B	備 考
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>市人権教育推進協議会をはじめ、関係機関・団体と協力して研修を行い、人権教育・啓発を推進し、人権意識の高揚を図る。 社会教育関係団体人権教育リーダー研修会 【日程】令和元年8月22日（木） 【場所】万葉ホール 【参加人数】 53名 「自分らしく生きる」 講師 田崎 智咲斗さん（NPO法人 きららの木）</p>			
事業の成果			
多様な性のあり方についての講演と参加者同士の対話をとおして、性別や年代を越えて人と人がつながることの大切さを学んでいただいた。			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・ 5		
			60
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
講演内で参加者同士の対話の時間も設けられ、それぞれの立場で自分自身を見つめなおす機会となった。			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
多様な性のあり方については社会の中で理解が進んでいるとはいえない現状であり、継続的に研修等を行う必要がある。			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
今後も研修会を充実させ、人権意識の高揚を図る。			

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画(第3次)」実施状況報告書

担当課	人権政策課
-----	-------

基本目標	1.男女共同参画を進めるための意識づくり
施策の方向	1.男女平等意識の浸透
具体的施策	1.男女平等・男女共同参画の考え方を浸透させるための広報・啓発活動の充実
主な事業(NO)	3.市民との協働でつくる男女共同参画事業の推進

男女共同参画の視点反映度		A	備考
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。		
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		

事業の内容	
<p>・橿原市男女共同参画週間講演会として、橿原市男女共同参画推進団体「子育て橿原ボランティア」との共催で、岸見一郎さんの講演会を開催した。 【日時】令和元年6月23日(日)13:30~15:00 【場所】かしはら万葉ホール1階 ロマンピアホール 【演題】幸福に生きるために~よい対人関係を築く~ 【講師】岸見一郎さん(哲学者) 【参加者】303名</p> <p>・橿原市男女共同参画推進団体との協働により、「パープルリボン運動」を実施した。 【日時】令和元年11月25日(月)9:00~9:30 【場所】近鉄大和八木駅周辺 【協力団体】男女共同参画推進団体『工房「かくやま姫」』とパープルリボン(300個)を配布し、「女性に対する暴力をなくす運動期間」にあわせて、暴力防止キャンペーンを行った。 【参加者】13名(職員3名、団体10名)</p>	

事業の成果	
男女共同参画の考え方を浸透させるため、橿原市男女共同参画推進団体と企画・運営し、協力して事業を実施することができた。	

事業の達成基準	達成度の目安	B
A 十分達成している	9割以上	
B ある程度達成しているが、一部課題が残る	6~8割	
C 達成が不十分であり、改善を要する	3~5割	
D 達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	

*総合評価の算定式		事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	75
A・・・5	A・・・20	
B・・・4	B・・・15	
C・・・3	C・・・12	
	D・・・5	
総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)		

事業の総合評価に対する判断理由・コメント
推進団体メンバー自らが、事業の企画・運営に携わっていただくことで、団体及び人材の育成に繋がった。

男女共同参画の視点に立った事業の問題点
橿原市男女共同参画推進団体が、自主的に男女共同参画社会実現を目的とした事業を企画・運営していただけるよう、より意識と意欲を深めていただく必要がある。

男女共同参画の視点に立った事業の方向性
男女共同参画の考え方を浸透させるために、市民・事業者・市民活動団体等と協働による男女共同参画事業を推進する。

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	関係各課
基本目標	1.男女共同参画を進めるための意識づくり		
施策の方向	1.男女平等意識の浸透		
具体的施策	2.男女共同参画の視点での相談の充実		
主な事業（NO）	4.様々な相談窓口の充実		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	A	備 考
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>◆多様な市民の相談ごとに対応するための各相談窓口を設置した。</p> <p>*「女性による女性のための面接相談」「女性相談員による電話相談」「特設人権相談」「犯罪被害者支援相談」…人権政策課 *「子育て女性の就職相談」…人権政策課*「市民相談」…広報広聴課 *「ひとり親のための就職相談」…子育て支援課 *「弁護士による法律相談(女性弁護士法律相談)」…福祉総務課</p> <p>◆あらゆる媒体を使用し、周知啓発を行った。</p> <p>・各相談窓口については、市広報誌、市ホームページ、かしはらナビプラザLEDビジョン等に掲載 ・各相談窓口一覧表を記載した県リーフレット等を公共機関等に設置 ・DV相談窓口を記載した相談窓口カードを市役所、保健センター、かしはらナビプラザ4階女子トイレに設置 ・男女共同参画広場で開設している相談窓口については、男女共同参画広場情報誌『ゆめおーくたより』や『男女共同参画広場啓発リーフレット』に掲載し、かしはらナビプラザ4階男女共同参画広場や市役所本庁1階ロビーに設置</p>			
事業の成果			
<p>【R元年度相談件数】</p> <p>*「女性による女性のための面接相談」38件*「女性相談員による電話相談」76件 *「相談実施日以外の男女共同参画広場指導員による面接相談」42件*「電話相談」31件 *「相談実施日以外の人権政策課職員による電話相談」7件*「子育て女性の就職相談」30件*「市民相談」59件 *「特設人権相談」4件*「犯罪被害者支援相談」14件*「ひとり親のための就業相談」38件 *「弁護士による法律相談」384件(内、「女性弁護士法律相談」170件)</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	75
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>実際に相談を必要とされている方に対し、どれだけ周知を行うことができているのかについては、明確に挙げることはできないが、多様な広報・通信媒体を通じ、各相談窓口の周知啓発を行うことができた。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>相談窓口の中には、あまり活用されていない窓口もあり、各相談窓口の役割を明確化し、市民の方々が利用しやすい相談窓口の周知を図っていく必要がある。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>出来るだけ多くの媒体を使用し、相談を必要とされているより多くの方々に相談窓口を知っていただくことができるよう、周知啓発をしていく。また、複合的な問題にも適切に対応することができるよう、必要に応じて、各相談窓口の連携を図っていく。</p>			

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	人権政策課
基本目標	1.男女共同参画を進めるための意識づくり		
施策の方向	1.男女平等意識の浸透		
具体的施策	2.男女共同参画の視点での相談の充実		
主な事業（NO）	4.様々な相談窓口の充実		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	A	備考
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>・男女共同参画に係る相談員研修に参加した。</p> <p>【研修名】奈良県女性センター主催 女性相談機関研修会</p> <p>【日時】①令和2年1月9日（木） ②令和2年1月10日（金） 両日14:00～16:00</p> <p>【場所】奈良県女性センター 3階 講座室</p> <p>【テーマ】①グリーフ（悲しみ）のケアと女性の支援 ②相談現場に必要なジェンダーの視点と対応のスキル</p> <p>【講師】①京都産業大学相談室主任カウンセラー・臨床心理士 米虫 圭子さん ②フェミニストカウンセリング堺フェミニストカウンセラー 中川 和子さん</p>			
事業の成果			
<p>女性相談にあたっては、人権尊重はもとより、女性を取り巻く社会的状況を熟知したうえで相談にあたる必要がある。女性問題の視点に立った相談を行うために何か必要か考える機会となった。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	75
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>相談員は、複雑・多様化する相談に的確に対応し、相談者の立場に立った適切な助言を通して、問題解決に向かうための相談ができるよう、今後も引き続き、研修に参加していく必要がある。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>相談員は、相談者からの情報を的確に判断しなければならないことから、不安や戸惑いなどからストレスを感じることもあり、相談員相互の意見交換の場や助言を受ける機会を設けるなど、相談員に対するケアについても考慮していく必要がある。また、同一相談者による継続した相談については、相談解決に向けた糸口を相談者自身が見つけるのに長時間にわたり対応している。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>相談者の気持ちを尊重しながら、相談者が持っている力を引き出し問題解決に向かえる相談ができるよう、様々な相談窓口担当者に向けた男女共同参画の視点に立った研修に積極的に参加する。</p>			

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	関係各課
基本目標	1.男女共同参画を進めるための意識づくり		
施策の方向	1.男女平等意識の浸透		
具体的施策	3.男女共同参画推進にかかる現状分析と情報の収集と提供		
主な事業（NO）	5.男女共同参画に関する調査の実施		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	B	備考
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>・男女共同参画に関わる講座実施の際には参加者に対し、男女共同参画施策についてのニーズを把握するため、継続的にアンケートを実施している。</p>			
事業の成果			
<p>・男女共同参画に関わる講座実施の際には参加者に対し、アンケートを実施することで、男女共同参画施策についてのニーズを把握することができた。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
			60
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>各講座で実施するアンケート結果では、市民が実施してほしい講座内容等を知ることができるが、橿原市における男女共同参画に関する現状や課題等までを把握することは難しい。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>男女共同参画施策を進めるための基礎資料となる調査や分析等を継続的に行なっていく必要があるものの、毎年、市民意識調査及び分析までを実施していくためには、費用対効果の面から難しい。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>男女共同参画施策を進めるための基礎資料となるよう、男女共同参画に関する意識や実態、取組状況等について継続的に調査・分析を行う。</p>			

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	人権政策課
基本目標	1.男女共同参画を進めるための意識づくり		
施策の方向	1.男女平等意識の浸透		
具体的施策	3.男女共同参画推進にかかる現状分析と情報の収集と提供		
主な事業（NO）	6.性別ごとのデータの収集・提供		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりとって取り組むことが出来た。	B	備考
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>・男女間の違いや格差の実態について把握するため、講演会・セミナー開催時におけるアンケート実施の際には、男女別データを収集している。また、審議会等への女性委員の参画状況を把握するため、全庁的に審議会等の委員における女性の割合について、毎年調査し、市ホームページに掲載することで情報提供している。</p>			
事業の成果			
<p>・男女共同参画に関わる講座の参加者に対し、アンケートを実施することで、男女別に男女共同参画施策に関するニーズを把握することができた。講演会・セミナーへの参加者は女性が多く、男性の意見を得ることが難しい。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	60
A・・・5	A・・・20	$\text{総合評価(点数)} = \frac{\text{視点反映度(点数)} \times \text{事業の達成度(点数)}}{5}$	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
D・・・5	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>男女平等・男女共同参画施策を的確に進めるために、講演会・セミナーのアンケートを通じて、情報収集・分析を行って男女共同参画に関するニーズを把握出来た。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>講演会・セミナーへの参加者は女性が多く、男性の意見を得ることが難しい。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>男女間の格差や不平等の実態を把握し、その解消を図るとともに、施策に役立てるため、性別ごとのデータを収集・提供します。</p>			

令和元年度「権原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	文化振興課（図書館）
基本目標	1.男女共同参画を進めるための意識づくり		
施策の方向	1.男女平等意識の浸透		
具体的施策	3.男女共同参画推進にかかる現状分析と情報の収集と提供		
主な事業（NO）	7.男女共同参画に関わる資料等の充実		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	A	備考
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>1. ・かしはらナビプラザ4階 男女共同参画広場に「図書コーナー」を設置し、男女共同参画に関する図書貸出を行っている。</p> <p>・男女共同参画週間のある6月の一ヶ月間、市立図書館1階において男女共同参画に関する図書や児童図書に関する『特設男女共同参画図書コーナー』を設置した。</p> <p>2. ○資料展示を実施 「男女共同参画社会をめざして」【期間】6月1日（土）～30日（日） 「差別をなくす強調月間 -暮らしの中の人権-」【期間】7月2日（火）～31日（水） 【場所】図書館1階 展示用ワゴン 【内容】主題に関連する図書を展示と貸出 ○男女共同参画に関わる資料の収集、充実</p>			
事業の成果			
<p>1. ・かしはらナビプラザ4階 男女共同参画広場「図書コーナー」における図書貸出件数・・・100件</p> <p>2. ・男女共同参画週間を含む期間中に関連図書一般書41冊、児童書29冊のブックリストを作成し、展示と貸出を行い、啓発活動に努めた。また、男女共同参画の基本となる人権尊重の意識を育むため、差別をなくす強調月間の7月にも人権に関する図書一般書33冊、児童書35冊のブックリストを作成し、展示、貸出を行った。</p> <p>・男女共同参画に関わる資料のリストの作成に当たっては、一般書・児童書ともに比較的新しい本を加えることで利用者により興味を持ってもらえるように取り組んだ。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	75
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>1. 男女共同参画週間に、男女共同参画に関する図書に親しんでいただける機会を提供することができた。</p> <p>2. 人権についての展示では、近年関心が高まっているLGBTを始め幅広いジャンルに渡り、人権に関する本を集めた。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>1. 限られた予算内で、多岐にわたる男女共同参画をテーマとした図書を充実させていくためには、市民のニーズを知り、男女共同参画に関する図書の選書に伴う知識を有する必要がある。</p> <p>2. 資料の収集については、幅広い視点から図書を選定し、収集するための資料費の充実が必要。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>1. 男女共同参画に関わる図書については、担当課と連携し充実を図っていく。また今後も引き続き『特設図書コーナー』等を設置し、より多くの方々に男女共同参画に関する図書に親しむ機会を提供していく。</p> <p>2. 男女共同参画推進を意識してもらえるよう、より多くの視点から魅力ある展示・広報・啓発に継続して取り組む。</p>			

令和元年度「権原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	人権政策課
基本目標	1.男女共同参画を進めるための意識づくり		
施策の方向	1.男女平等意識の浸透		
具体的施策	3.男女共同参画推進にかかる現状分析と情報の収集と提供		
主な事業（NO）	7.男女共同参画に関わる資料等の充実		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	A	備 考
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<ul style="list-style-type: none"> ・かしはらナビプラザ4階男女共同参画広場に「図書コーナー」を設置し、男女共同参画に関する図書貸出を行っている。 ・男女共同参画週間のある6月の1ヶ月間、図書館1階において人権政策課より依頼し、男女共同参画に関する図書や児童図書に関する『特設男女共同参画図書コーナー』を設置した。 			
事業の成果			
<ul style="list-style-type: none"> ・かしはらナビプラザ4階男女共同参画広場に「図書コーナー」における図書貸出数…延べ61名・107冊… ・男女共同参画に関する図書や児童図書を『特設コーナー』として設置することで、より多くの方々に男女共同参画に関する図書に親しんでいただける機会を提供できた。 			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	75
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画週間に、男女共同参画に関する図書に親しんでいただける機会を提供することができた。 			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<ul style="list-style-type: none"> ・限られた予算内で、多岐にわたる男女共同参画をテーマとした図書を充実させていくためには、市民のニーズを知り、男女共同参画に関する図書の選書に伴う知識を有する必要がある。 			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
男女共同参画広場や図書館等が連携し、男女共同参画に関する各図書や児童図書、資料、DVD等を収集するとともに、資料展示等を実施しそれを広く市民に伝えるよう努める。			

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	人事課
基本目標	1.男女共同参画を進めるための意識づくり		
施策の方向	1.男女平等意識の浸透		
具体的施策	4.市職員の男女共同参画意識の向上		
主な事業（NO）	8.「橿原市人材育成基本方針」の推進		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	B	備考 *重点施策
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>・全職員（非常勤職員等も含む）に「クレドカード」を配布し、人材育成基本方針の周知・啓発を実施した。</p> <p>・人権研修や、自治大学校への派遣や各種研修等を実施し、職員のスキルや知識の向上に努めた。</p>			
事業の成果			
<p>・各職員のスキルアップや知識の向上が図れた。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
			60
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>各種研修に参加し、各職員のスキルアップや知識を向上させることにより、目指すべき職員像や果たすべき役割を理解させ人材育成につながるため。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>男女共同参画の視点からも、女性職員の職域を拡大し、多様や分野への配置を推し進めるが、昇格試験の受験率が男性職員に比べて低い。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>男女を問わず、職員のスキルや知識向上を図るための研修を充実させ、全体的な受験率の底上げを図る。</p>			

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	人事課
基本目標	1.男女共同参画を進めるための意識づくり		
施策の方向	1.男女平等意識の浸透		
具体的施策	4.市職員の男女共同参画意識の向上		
主な事業（NO）	9.男女共同参画に関する研修等の充実		
男女共同参画の視点反映度			
A 男女共同参画の視点の配慮をしっかりとって取り組むことが出来た。	B	備 考	*重点施策
B 男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。			
C 男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。			
事業の内容			
①第2回女性リーダーのためのマネジメント研修 【日時】令和元年11月25日～29日 【場所】全国市町村国際文化研修所 ②女性リーダーのためのエンカレッジ（応援）研修 【日時】令和元年11月21日～22日 【場所】日本経営協会 ③中堅女性職員（30～40代）対象 職場で役立つアンガーマネジメント～「わたし、もうムリ！」となる前に～ 【日時】令和元年9月4日 【場所】奈良県女性活躍推進課			
事業の成果			
女性リーダーの研修、女性のキャリア作りのための研修に積極的に参加することにより、様々な知識・ネットワークを構築できた。			
事業の達成基準		達成度の目安	
A 十分達成している		9割以上	B
B ある程度達成しているが、一部課題が残る		6～8割	
C 達成が不十分であり、改善を要する		3～5割	
D 達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する		2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	60
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
女性リーダーの研修、女性のキャリア作りのための研修に積極的に参加することにより、様々な知識・ネットワークを構築できている。			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
女性職員に特化した内容の研修が多い。			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
女性職員に限定した研修に特化せず、男性職員とともに働き方を考える研修を増やしていくことが必要。			

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	人権政策課
基本目標	1.男女共同参画を進めるための意識づくり		
施策の方向	1.男女平等意識の浸透		
具体的施策	4.市職員の男女共同参画意識の向上		
主な事業 (NO)	9.男女共同参画に関する研修等の充実		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視pointsの配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	A	備考 *重点施策
B	男女共同参画の視pointsの配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視pointsの配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>令和2年2月27日(木)に予定していた男女共同参画推進団体向けのリーダー養成講座を「男女共同参画職員研修」でも令和2年3月に開催予定していたが、新型コロナウイルス拡大防止のため中止</p> <p>【演題】話題の本「82年生まれ、キムジヨン」を読む 【講師】西村 洋子(橿原市図書館ボランティアの会) 【内容】「女性の社会進出が進む中で変わらない社会の意識」「女性の言い分・男の言い分」の実態について語り合うことによって、いかに声を上げて、世の中の制度や習慣を変えていけるのかという命題をグループワークを通して話し合い「男女共同参画社会実現」に向けての考察を深める。</p>			
事業の成果			
<p>新型コロナウイルス拡大防止のため中止により特になし。 今後も様々な機会を活用して男女平等・男女共同参画に関する広報・啓発活動、研修機会を提供していく。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	C
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	60
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>新型コロナウイルス拡大防止のため中止により特になし</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>研修内容について、市職員として幅広く男女共同参画の視点に配慮した施策の推進が図れるよう充実させていく必要がある。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>市職員・教職員が男女共同参画の視点に配慮した施策の推進を図れるよう、研修や啓発、情報提供を充実していく。</p>			

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	人権教育課
基本目標	1.男女共同参画を進めるための意識づくり		
施策の方向	1.男女平等意識の浸透		
具体的施策	4.市職員の男女共同参画意識の向上		
主な事業（NO）	9.男女共同参画に関する研修等の充実		
男女共同参画の視点反映度			
A 男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	B	備 考	*重点施策
B 男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。			
C 男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。			
事業の内容			
<p>「橿原市人権教育の推進についての基本方針」に基づいて各校園所の「人権教育推進計画」を作成し、人権教育の推進を図るように指導する。また、市人権教育推進協議会をはじめ、関係機関・団体と協力して研修を行い、人権教育・啓発を推進し、人権意識の高揚を図る。</p>			
事業の成果			
<p>各校園所における人権教育推進計画には「固定的な役割分担を払拭する学習」「男女平等についての学習」「多様な性のありかた」などが盛り込まれており、男女共同参画の基礎学習が行われた。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A 十分達成している		9割以上	B
B ある程度達成しているが、一部課題が残る		6～8割	
C 達成が不十分であり、改善を要する		3～5割	
D 達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する		2割以下	
*総合評価の算定式		事業の総合評価	
視点反映度	事業の達成度	60	
A・・・5	A・・・20		
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)			
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>各校園所において男女混合名簿の作成や性別にとらわれない環境づくりなどに取り組み、人権教育推進計画に基づいた取組を進めることができたが、実態に合わせた内容であるため、同じ内容のスキルを身につけることが難しい。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>固定的性別役割分担意識は根強く、性別に関係なく多様な生き方が尊重される校園所づくりをめざして研修を進めているが、意識がなかなか変わらない現状である。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>今後も研修会等を充実させ、人権意識の高揚を図る。</p>			

令和元年度「権原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	人権教育課
基本目標	1.男女共同参画を進めるための意識づくり		
施策の方向	2.男女共同参画を進めるための教育・学習の推進		
具体的施策	1.学校・地域・家庭における男女平等や自立・職業意識を育む教育の推進		
主な事業（NO）	10.「権原市人権教育の推進についての基本方針」（「人権教育推進計画」の作成）に基づく男女平等教育の推進		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりとって取り組むことが出来た。	B	備考
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>各校園所において「権原市人権教育の推進についての基本方針」に基づいて推進計画が作成され、人権教育が進められているかを把握し、指導・助言を行う。</p> <p>・権原市人権教育推進計画作成説明会 【日程】平成31年4月15日（金） 【場所】万葉ホール 【参加人数】38人 【内容】「権原市人権教育の推進についての基本方針」に基づき、各校園所において「平成31年度人権教育推進計画」を作成するための説明会を開催した。男女共同参画の観点にたった計画を各校園所の実態に合わせて盛り込むよう説明を行った。</p>			
事業の成果			
<p>各校園所における人権教育推進計画には「固定的な役割分担を払拭する学習」「男女平等についての学習」などが盛り込まれており、教育現場において男女共同参画の基礎学習が行われた。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	60
A・・・5	A・・・20	$\text{総合評価(点数)} = \text{視点反映度(点数)} \times \text{事業の達成度(点数)}$	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>各校園所において男女混合名簿の作成や性別にとられない環境づくりなどに取り組み、人権教育推進計画に基づいた学習を進めることができたが、それぞれの実態に合わせた学習内容であるため、すべての子どもたちが同じ内容のスキルを身につけたとは限らない。また、計画以外の人権課題にも力をそそぐ必要がある場合など、計画通りに取り組みが進められないケースもみられた。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>各校園所の実態に合わせた取り組みのため、統一された内容を学習とはなりにくい。また、他に取り組まなければならない人権課題が出てきた場合など、計画通りに進められないことも考えられる。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>今後も教職員を対象とした研修を充実させ、人権が尊重された校園所づくりをめざす。また、指導法の工夫などに取り組み、教職員の資質向上を図る。</p>			

令和元年度「権原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

	担当課	学校教育課
基本目標	1.男女共同参画を進めるための意識づくり	
施策の方向	2.男女共同参画を進めるための教育・学習の推進	
具体的施策	1.学校・地域・家庭における男女平等や自立・職業意識を育む教育の推進	
主な事業（NO）	10.「権原市人権教育の推進についての基本方針」（「人権教育推進計画」の作成）に基づく男女平等教育の推進	
男女共同参画の視点反映度		
A 男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	B	備 考
B 男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C 男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容		
<p>「権原市人権教育の推進についての基本方針」に基づいて各校園所の「人権教育推進計画」を作成し、人権教育の推進を図るように指導する。また、市人権教育推進協議会をはじめ、関係機関・団体と協力して研修を行い、人権教育・啓発を推進し、人権意識の高揚を図る。</p>		
事業の成果		
<p>権原市学校教育の指導方針のなかに互いの人権を尊重しあう中で人間関係を深め、社会連帯の精神を養うと具体目標として掲げられており、授業においてもこの目標に沿って行われた。</p>		
事業の達成基準		達成度の目安
A 十分達成している		9割以上
B ある程度達成しているが、一部課題が残る		6～8割
C 達成が不十分であり、改善を要する		3～5割
D 達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する		2割以下
*総合評価の算定式		事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式
A・・・5	A・・・20	60
B・・・4	B・・・15	
C・・・3	C・・・12	
	D・・・5	
$\text{総合評価(点数)} = \frac{\text{視点反映度(点数)} \times \text{事業の達成度(点数)}}{\text{事業の達成度(点数)}}$		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント		
<p>各校の実践報告により、人権教育の実態を把握している。</p>		
男女共同参画の視点に立った事業の問題点		
<p>指導するための教材の開発と外部人材の活用</p>		
男女共同参画の視点に立った事業の方向性		
<p>個の人権を尊重するということで学習をすすめていく</p>		

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	学校教育課
基本目標	1.男女共同参画を進めるための意識づくり		
施策の方向	2.男女共同参画を進めるための教育・学習の推進		
具体的施策	1.学校・地域・家庭における男女平等や自立・職業意識を育む教育の推進		
主な事業（NO）	11.教職員等の研修の充実		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	A	備 考
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>橿原市教育指導方針の教職員研修の重点にて「使命の自覚と資質の向上」ということで、「教職員はその使命を自覚し、絶えず人権感覚を磨くと共に自己の目標達成に向けた取組を通して、資質の向上に努める。」と定めており、それに基づいて各学校において研修を行う。</p>			
事業の成果			
<ul style="list-style-type: none"> ・教育課程研修会 令和2年3月3日 参加者22名 ・研究発表会 ①耳成西小 令和元年11月21日 参加者30名 ②真菅北小 令和元年11月22日 参加者80名 ③耳成南小 令和元年11月28日 参加者70名 ④光陽中 令和2年 2月20日 参加者30名 			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	75
A・・・5	A・・・20	$\text{総合評価(点数)} = \frac{\text{視点反映度(点数)} \times \text{事業の達成度(点数)}}{\text{事業の達成度(点数)}}$	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>各校の行事計画において、研修の実施状況を確認している。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>教職員の人権感覚を磨くことは重要だが、学習指導要領の改訂等に関する研修が必要不可欠で、継続した研修の実施が困難である。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>研修を継続していくためには、教職員の業務の精選やICT化により業務改善が不可欠だと考える。その上で、教職員の人権感覚を磨くことで、資質向上につなげていく。</p>			

令和元年度「権原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	学校教育課																								
基本目標	1.男女共同参画を進めるための意識づくり																										
施策の方向	2.男女共同参画を進めるための教育・学習の推進																										
具体的施策	1.学校・地域・家庭における男女平等や自立・職業意識を育む教育の推進																										
主な事業（NO）	12.性別にとられないキャリア教育の実施																										
男女共同参画の視点反映度																											
A 男女共同参画の視点の配慮をしっかりとって取り組むことが出来た。	B	備	考																								
B 男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。																											
C 男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。																											
事業の内容																											
<p>1. キャリア教育 道徳授業においての人権教育の推進 男女混合名簿を使用し男女別関係なく活動できる意識づくり 中学校における職場体験を実施することでの意欲を向上させる取組 各学校においてさまざまなゲストティーチャーを招いた講演を行う</p> <p>2. 性別に関わりなく、職業に就いている方々を紹介した県啓発冊もっとかがやけ あなたの未来』 （中学生向け男女共同参画学習資料）をかしはらナビプラザ4階 男女共同参画広場に設置し、 啓発を行なった。</p>																											
事業の成果																											
<p>1. ・中学校の職場体験</p> <table border="1"> <tr> <td>数傍中</td> <td>令和元年12月5・6日</td> <td>人数 214人</td> <td>場所 昆虫館 外</td> </tr> <tr> <td>八木中</td> <td>令和元年11月12・13日</td> <td>人数 299人</td> <td>場所 権原市立図書館 外</td> </tr> <tr> <td>大成中</td> <td>令和元年11月14・15日</td> <td>人数 135人</td> <td>場所 権原市文化財課 外</td> </tr> <tr> <td>光陽中</td> <td>令和元年11月7・8日</td> <td>人数 113人</td> <td>場所 第3こども園 外</td> </tr> <tr> <td>白樺中</td> <td>令和2年1月30・31日</td> <td>人数 45人</td> <td>場所 白樺幼稚園 外</td> </tr> <tr> <td>権原中</td> <td>令和2年2月6・7日</td> <td>人数 198人</td> <td>場所 曾我川緑地体育館 外</td> </tr> </table>				数傍中	令和元年12月5・6日	人数 214人	場所 昆虫館 外	八木中	令和元年11月12・13日	人数 299人	場所 権原市立図書館 外	大成中	令和元年11月14・15日	人数 135人	場所 権原市文化財課 外	光陽中	令和元年11月7・8日	人数 113人	場所 第3こども園 外	白樺中	令和2年1月30・31日	人数 45人	場所 白樺幼稚園 外	権原中	令和2年2月6・7日	人数 198人	場所 曾我川緑地体育館 外
数傍中	令和元年12月5・6日	人数 214人	場所 昆虫館 外																								
八木中	令和元年11月12・13日	人数 299人	場所 権原市立図書館 外																								
大成中	令和元年11月14・15日	人数 135人	場所 権原市文化財課 外																								
光陽中	令和元年11月7・8日	人数 113人	場所 第3こども園 外																								
白樺中	令和2年1月30・31日	人数 45人	場所 白樺幼稚園 外																								
権原中	令和2年2月6・7日	人数 198人	場所 曾我川緑地体育館 外																								
事業の達成基準		達成度の目安																									
A 十分達成している		9割以上	B																								
B ある程度達成しているが、一部課題が残る		6～8割																									
C 達成が不十分であり、改善を要する		3～5割																									
D 達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する		2割以下																									
*総合評価の算定式			事業の総合評価																								
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	60																								
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)																									
B・・・4	B・・・15																										
C・・・3	C・・・12																										
	D・・・5																										
事業の総合評価に対する判断理由・コメント																											
小学校においては町探検等で地域のお店を見学したり、総合学習の中で学習をしたりしている。中学校では 職場体験やいろいろな職種ゲストを呼び講演等を行っており、いろいろな職業を知り、仕事に対する理解を深めるよい機会となっている。																											
男女共同参画の視点に立った事業の問題点																											
学校教育全体を通じて、人権の尊重、男女平等教育、将来を見通した自己形成をするためのキャリア教育を推進していかなければならない。																											
男女共同参画の視点に立った事業の方向性																											
権原市の教育指導方針でもお互いの人権を尊重しようということをやつたわられており、今後も個々の人権を尊重する教育をしていく。																											

令和元年度「榎原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	社会教育課
基本目標	1.男女共同参画を進めるための意識づくり		
施策の方向	2.男女共同参画を進めるための教育・学習の推進		
具体的施策	1.学校・地域・家庭における男女平等や自立・職業意識を育む教育の推進		
主な事業（NO）	12.性別にとらわれないキャリア教育の実施		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	A	備考
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<ul style="list-style-type: none"> ・地域学級の実施 【日程】平成31年4月1日～令和2年3月31日 【内容】地域社会の課題解決等のための学習会を各地区で開設している。 			
事業の成果			
<ul style="list-style-type: none"> ・日々の生活と関連のある家庭や社会の課題について学ぶことの学習機会を提供することによって、地区住民同士のきずなを深めている。 			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	A
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	100
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<ul style="list-style-type: none"> ・社会生活のいろいろな分野から生じる地域の課題を地域社会の一員として関心を持ち、地域住民が主体性を持って、円滑な生活を送るための創造力や地域の課題を解決する力を高めあう場として貢献している。 			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<ul style="list-style-type: none"> ・男女問わず共に学習できる環境を充実させる必要がある。 			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<ul style="list-style-type: none"> ・性別に関わりなく各人の能力を最大限発揮し、今後も現在の事業を継続しつつ、皆が住み良い豊かな地域づくりに貢献していくことができるような事業を展開していく。 			

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	人権政策課
基本目標	1.男女共同参画を進めるための意識づくり		
施策の方向	2.男女共同参画を進めるための教育・学習の推進		
具体的施策	1.学校・地域・家庭における男女平等や自立・職業意識を育む教育の推進		
主な事業（NO）	12.性別にとらわれないキャリア教育の実施		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりとって取り組むことが出来た。	A	備考
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<ul style="list-style-type: none"> ・パネル展示(ゆめおーく)かしはらナビプラザ4階男女共同参画広場 6月……令和元年6月1日(土)～30日(日)【内容】「男だから」「女だから」という理由で仕事や進路を決めないで 11月……令和元年11月1日(金)～30日(土)【内容】ジェンダー意識と隠れたカリキュラム ・「地域包括支援課シニア塾との共催事業」ジェンダー劇場～寸劇を観ながら考えるジェンダー～ 【日時】令和元年11月12日(火)10:00～11:30【場所】大和信用金庫八木支店 3階会議室3・4 【講師】奈良県女性センター男女共同参画いきいきサポーターチーム「いきサボ座」 【内容】講座などの座学ではなく、寸劇を観ながら笑いを交え「自分らしい生き方」の気付きの機会とする。 【参加人数】36名 			
事業の成果			
<ul style="list-style-type: none"> ・かしはらナビプラザ4階男女共同参画広場の壁面等を利用して、固定的な性別役割分担意識にとらわれず、自立した生活をテーマにパネル展示し啓発・周知を行った。 ・地域包括支援課シニア塾と共催し、次世代以降の孫育てに関わる祖父母世代にも、ジェンダー意識が子どもたちに引き継がれることのないよう、性別にとらわれない生き方について考えることができた。 			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	75
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>これからの若い世代が、固定的な性別役割分担意識にとらわれず、自己を確立し、それぞれの能力を活かして自立した生活を送ることができるよう、男女共同参画を推進することができた。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>男女共同参画広場等の事業や活動を通して、市民活動団体と連携したキャリア教育を推進していかなければならない。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>男女共同参画広場等の事業や活動を通して、市民活動団体と連携したキャリア教育を実施する。</p>			

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	人権政策課
基本目標	1.男女共同参画を進めるための意識づくり		
施策の方向	2.男女共同参画を進めるための教育・学習の推進		
具体的施策	1.学校・地域・家庭における男女平等や自立・職業意識を育む教育の推進		
主な事業（NO）	13.家庭での男女平等・男女共同参画を実現するための家庭教育の推進		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	A	備 考
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>【男女共同参画広場サロン推進団体「子育て傾聴ボランティア」共催事業、おしゃべりかふえ】</p> <p>【場所】かしはらナビプラザ 4階 男女共同参画広場</p> <p>【講師】子育て傾聴ボランティア</p> <p>【内容】面接相談よりも気軽に利用できる場を提供することで、水面下に潜んだ問題を表面化させ「かふえ」から面接相談に移行し支援につなげて行く。また、参加者にジェンダーについて考えてもらう時間を持つことで男女共同参画に向けた意識を持つ人材育成にも繋げる。</p> <p>【日時】毎月第二金曜日 10:00～12:00（全9回）</p>			
事業の成果			
<p>昨年の面接相談では30代子育て世代の面接相談件数が少ない。これは、子どもを預ける必要があることと、予約が必要になるなど気軽に利用できない背景があると推測される。面接相談よりも気軽に利用できる場を提供することで、水面下に潜んだ問題を表面化させ「かふえ」から面接相談に移行し支援につなげる事が出来た。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	75
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>面接相談よりも気軽に利用できる場を提供し、参加者には好評であったが、のべ23名の参加者にとどまり、より一層の情報提供や啓発活動が必要である。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>家庭や地域のあり方は、子どもの成長に大きな影響を与えることから、これからの社会を担っていく若い世代が、固定的な性別役割分担意識にとらわれず、自己を認識し、それぞれの個性と能力を活かし、自立した生活が送ることができるような研修の機会をつくるため、内容等を充実させていく必要がある。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>性別にとらわれない子育ての必要性について、家庭や教育における男女平等・男女共同参画を学ぶための情報提供及び研修の機会を充実させていく。</p>			

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	社会教育課
基本目標	1.男女共同参画を進めるための意識づくり		
施策の方向	2.男女共同参画を進めるための教育・学習の推進		
具体的施策	1.学校・地域・家庭における男女平等や自立・職業意識を育む教育の推進		
主な事業（NO）	13.家庭での男女平等・男女共同参画を実現するための家庭教育の推進		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりとって取り組むことが出来た。	B	備 考
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>・家庭教育学級の実施 【日程】平成31年4月1日～令和2年3月31日 【内容】社会の進展と家庭をめぐる状況の変化の中、児童生徒の健全育成を目指し、その原点となる家庭の教育力を充実させるため、園児・児童・生徒を取り巻く保護者が、学校・地域社会と連携を図りながら子どもの発達段階に応じて自主的に学級を運営して家庭教育の役割について学習し、家庭教育力の向上を図る。また地域との連携を図りながら広い範囲で親が子を育てる能力を高めることを目的とする。</p>			
事業の成果			
<p>・家庭内の家族が家庭教育に関する学習の機会を持ち、課題を組織的・計画的・継続的に解決できる教育力を向上させている。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	60
A・・・5	A・・・20	$\text{総合評価(点数)} = \frac{\text{視点反映度(点数)} \times \text{事業の達成度(点数)}}{5}$	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>・合同開講式・研修会において託児の実施等、事業に容易に参加してもらいやすい状況を整える。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>・男性の参加が少ない状況のため、男性の参加をどのように促していくのが課題である。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>・今後は女性だけでなく男性も参加できるような事業展開が必要である。</p>			

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	福祉総務課
基本目標	1.男女共同参画を進めるための意識づくり		
施策の方向	2.男女共同参画を進めるための教育・学習の推進		
具体的施策	1.学校・地域・家庭における男女平等や自立・職業意識を育む教育の推進		
主な事業（NO）	14.貧困の連鎖を断ち切る等、親子が安心して生活できる環境づくり、子ども・若者の社会参加・自立支援		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりとって取り組むことが出来た。	B	備考
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>「かしはら校外塾」家庭の事情等により学業・進学環境が十分に用意されなかったり、学校の授業に遅れていたりする子どもに対し、学校や家庭に代わる学習の場所・居場所を提供するとともに、学力に応じた学習支援を実施することにより、学力の向上と社会性・協調性等を育むもの。</p>			
事業の成果			
<p>中央公民館において毎週土曜日に開催しており、令和元年度には92名の申し込みがあり年間延べ1,424名の参加があった。高校進学を果たした子どもや目標とする英語検定に合格した子どもなどもあった。また、社会性を育む事業として、県内の大学の文化祭を見学した。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	60
A・・・5	A・・・20	$\text{総合評価(点数)} = \text{視点反映度(点数)} \times \text{事業の達成度(点数)}$	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
D・・・	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>学習等の支援及び学校・家庭に代わる居場所の提供等、誰でも参加できるように広く参加を募り、学校の宿題・課題等の支援や授業等で分からないところを教えるなどの取組みをしている。これにより、子どもが自ら学習に取り組めるように、学習習慣の形成に寄与している。 また、大学生の教育実習生も取り入れて子どもが相談しやすい環境づくりに取り組んでおり、自尊心・自立心等の形成に寄与している。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>広く利用してもらうため、広報や学校を通じて参加を募っているが、生活困窮世帯（者）等に、特化した案内は現在行っていない。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>引き続き普及・啓発に取り組むほか、委託先である退職校舎長会では、学習支援事業に合わせて「教育何でも相談」として保護者からの相談に応じる取組みをされており、家庭における教育・学習の支援を行うためには、保護者に対する支援が必要であることから、教育に関する悩みを持つ保護者に対する「教育何でも相談」の普及・啓発を連携して進める。</p>			

令和元年度「榎原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	こども未来課
基本目標	1.男女共同参画を進めるための意識づくり		
施策の方向	2.男女共同参画を進めるための教育・学習の推進		
具体的施策	1.学校・地域・家庭における男女平等や自立・職業意識を育む教育の推進		
主な事業（NO）	14.貧困の連鎖を断ち切る等、親子が安心して生活できる環境づくり、子ども・若者の社会参加・自立支援		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	A	備考
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>就労等のため、日中家庭での保育ができない保護者にかわり児童を保育することで、保護者が安心して就労等と子育ての両立ができるよう環境整備に努めている。</p> <p>また、すべての児童に対し、子どもが基本的な生活習慣や自尊心・自立心を身につけることができるよう支援を行った。あわせて必要に応じて家庭訪問を行ったり、関係機関と十分に連携をとるなどして、児童の健全な育成の支援に努めた。</p>			
事業の成果			
<p>保育所（園）・認定こども園の各園において、家庭の様々な状況に対応し、それぞれの家庭に応じた支援を行った。</p> <p>また、子どもが基本的な生活習慣を身につけることができるよう保護者に啓発したり、様々な相談に応じることで、保護者の思いに寄り添った支援を行った。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	75
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>入所児童が基本的な生活習慣並びに自尊心・自立心を身につけることができるよう日々の教育・保育を提供することにあわせて、必要に応じて保護者への支援も行った。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>保育を必要とする保護者が多く、待機児童が出ている状況が続いている。また、入所者のなかでも、保護者が不安や不満を感じられていたり、障がいを持つ児童に対する処遇など、様々な状況に対応することの難しさがある。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>核家族化により、子育てに不安を感じている保護者も多く、支援を必要とする場合もあるため、今後も入所児童や保護者への支援を行っていく。</p>			

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	学校教育課
基本目標	1.男女共同参画を進めるための意識づくり		
施策の方向	2.男女共同参画を進めるための教育・学習の推進		
具体的施策	1.学校・地域・家庭における男女平等や自立・職業意識を育む教育の推進		
主な事業（NO）	14.貧困の連鎖を断ち切る等、親子が安心して生活できる環境づくり、子ども・若者の社会参加・自立支援		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	B	備 考
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>家庭事情の中でも、経済的理由による就学困難児に対し所得や世帯状況を審査のうえで金銭的援助を行う。</p>			
事業の成果			
<p>就学援助認定者：小学校669人に41,687,455円（平均 62,313円/年）、中学校417人に対し36,355,501円（平均 87,183円/年）の補助を行った。 翌年度に入学する児童生徒を対象にした新入学準備金：小学校入学予定者79人に4,033,740円</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	60
A・・・5	A・・・20	$\text{総合評価(点数)} = \frac{\text{視点反映度(点数)} \times \text{事業の達成度(点数)}}{\text{事業の達成度(点数)}}$	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>就学援助については、1,253名の申請者の内、1,109名を認定し補助を行った。 翌年度に入学する児童生徒を対象にした新入学準備金については、248名の申請者の内、206名を認定し補助を行った。 家庭事情の中でも、経済的理由による就学困難児に対する補助なので、金銭的援助は一定の成果があったと考えられる。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>今後も家庭事情による就学困難、不登校、障がい者などが増加傾向にあり、若者の自立という面で幼少期及び青年期の子ども達に対し、より有意義な援助というものを考えていかなければならない。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>金銭的援助はもとより、学力支援についても、この先多くの時間を費やし、自立へとつなげていけるような支援を考えていく。</p>			

令和元年度「権原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	人権教育課
基本目標	1.男女共同参画を進めるための意識づくり		
施策の方向	2.男女共同参画を進めるための教育・学習の推進		
具体的施策	1.学校・地域・家庭における男女平等や自立・職業意識を育む教育の推進		
主な事業（NO）	14.貧困の連鎖を断ち切る等、親子が安心して生活できる環境づくり、子ども・若者の社会参加・自立支援		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりとって取り組むことが出来た。	B	備 考
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>各校園所において「権原市人権教育の推進についての基本方針」に基づいて推進計画が作成され、教育を受ける権利の保障についてなど、各校園の実態にあわせた取組・人権教育が進められているかを把握し、指導・助言を行う。</p>			
事業の成果			
<p>各校園の実態にあわせて、基本方針に基づき教育を受ける権利の保障についての取組などの人権教育が行われた。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	60
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>各校園所において、学校や児童・生徒の実態に応じた取り組みになるため、すべての子どもたちが同じ内容のスキルを身につけていることにはならない。また、計画以外の人権課題に力を注がなければならない場合など、計画通りに進まないケースもみられた。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>各校園所の実態に合わせた取り組みのため、統一された内容とはなりにくい。他に取り組まなければならない人権課題が出てきた場合など、計画通りに進められないことも考えられる。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>今後も教職員を対象とした研修を充実させ、人権が尊重された校園所づくりをめざす。また、指導法の工夫などに取り組み、教職員の資質向上を図る。</p>			

令和元年度「榊原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	生活交通課
基本目標	1.男女共同参画を進めるための意識づくり		
施策の方向	2.男女共同参画を進めるための教育・学習の推進		
具体的施策	2.多様な選択を可能にする学習機会の提供		
主な事業（NO）	15.生涯学習に関する情報提供と学習機会の提供		
男女共同参画の視点反映度			
A. 男女共同参画の視点の配慮をしっかりとって取り組むことが出来た。	B	備	考
B. 男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。			
C. 男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。			
事業の内容			
<p>「消費」を社会的問題として捉え、安全で豊かな消費生活を安定的に送れる社会及び、消費者一人ひとりが社会全体の発展と改善に繋がるように積極的・主体的に行動できる消費者市民社会を目指して、消費者被害の未然防止、消費生活を自主的及び合理的に行動できる市民の育成に向けた消費者教育や啓発を実施する。</p>			
事業の成果			
<p>●【消費生活セミナー】場所①～④④～⑥ミクランス2F会議室⑦かしはら安心パーク</p> <p>①6/3『通信販売の買い利用法～トラブル被害にあわないために～』講師：公益社団法人 日本通信販売協会(JADMA)西郷 祐二 参加者：31名 内容：通信販売を利用する際に気を付けるべき点、詐欺的通信販売の見分け方及び具体的なトラブル事例等を通じて通信販売の買い利用法を学ぶ。</p> <p>②6/17『1日車コースター&製菓め作り～和を愉しむ小物作り体験～』講師：ふくもと製菓店 福本 亮 参加者：31名 内容：「国産いくさ」を使ったコースターや製菓め作り等を体験することで手触りや香りなど五感を刺激し、国産の伝統菓材の美点や価値について再評価及び新たな視点を提供する。</p> <p>③6/24『楽しく歩いてイキイキ健康ライフウォーキングは“量”だけじゃなく“質”も大切なんです。』講師：ミスノスポーツサービス柳平山 浩介 参加者：33名 内容：シニア世代の健康志向が高まる中、健康・体力づくりのウォーキングのみならず、お出かけなど日々の生活を支えるサポートシューズについて解説し、また、自身の健康のために日常でできるトレーニング方法も併せて伝授。</p> <p>④11/15『児童いませんか？住まいの防犯対策～あなたの家は大丈夫か？～』講師：パナソニック㈱ライフソリューションズ社 前田 功 参加者：19名 内容：防犯は保険と同様に備えるもの、危機管理として防犯意識、レベルの高い家にする事で空き巣の嫌う家とは…</p> <p>⑤11/20『知るばると（奈良県金融広報委員会）社「学生」』講師：参加者：24名 内容：税制が変化していく中で、暮らしに役立つ税金の知識について事例を交えながら学ぶ。</p> <p>⑥11/27『快適に暮らすためのお掃除のポイント』講師：花王㈱コミュニケーションセンター 津開 信男 参加者：30名 内容：通所ごとのコマメな掃除のススメとそのポイントを学ぶ。</p> <p>⑦11/29『交通安全を目指す方法！サポカー体験セミナー』講師：ネットヨタ奈良県セーフティナビゲーター 参加者：29名 内容：サポカー（安全運転サポート車）を通じて、衝突被害軽減ブレーキやペダル踏み間違い抑制装置を体験し、交通安全を考える。</p> <p>●【楽学クラブ（消費者問題啓発団体）くらしの安心・安全サポーター（福原 共働）】場所：かしはらナビプラザ5F市民活動交流広場</p> <p>①5/21『家族で考える防災対策』講師：危機管理課職員 参加者：37名</p> <p>②7/16『認知症サポーター養成講座～認知症？物忘れ？いつかは自分やあの人のために何をしたら良いのでしょうか？～』講師：地域包括支援課職員 参加者：33名</p> <p>③9/16『ラフター・ヨガ』講師：アガルシュ ラフター・ヨガクラブ アガルシュ・シャルマ 参加者：33名</p> <p>④11/19『知って安心！インターネットセキュリティ』講師：ゲイアイエスプロジェクト 環境アドバイザー 岸口 佳史 参加者：39名</p> <p>⑤1/21『生活習慣病について』講師：酢谷内科 院長 酢谷 俊夫 参加者：39名</p> <p>⑥3/17『相談事例に学ぶ消費者被害の現状』講師：榊原市消費生活センター相談員 小谷 和子 参加者：中止</p> <p>●【出前講座（消費者問題啓発団体）くらしの安心・安全サポーター（福原 共働）】</p> <p>5/12, 6/3, 13, 17, 24, 9/25, 11/15, 16, 20, 27 (計10回)</p> <p>場所：各自治会、消費生活セミナー等 内容：消費者トラブル未然防止啓発劇、クイズ等</p> <p>●【エコフェスタ2019inまほろば】</p> <p>11/30 プース出展 内容：エコバックづくり</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A 十分達成している		9割以上	B
B ある程度達成しているが、一部課題が残る		6～8割	
C 達成が不十分であり、改善を要する		3～5割	
D 達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する		2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	
A・・・5	A・・・20	60	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)			
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>消費者教育・啓発は幼少期から高齢期までの各段階に応じて幅広く、その他年齢、性別、地域などの特性も考慮したセミナー、出前講座を行い、消費者が商品・サービスの購入などを通じて消費生活における必要な知識や態度を習得し、消費者の権利と役割を自覚しながら、個人または社会の構成員として自己実現していく能力開発に貢献できたことが評価できる。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>セミナー等において少しでも多くの男性参加者の増加が望まれる。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>消費者が消費生活に関わる必要な情報を得て、男女が共に幼児期から高齢期までの生涯にわたり自主的かつ合理的に行動できるよう、さらに消費者自身の行動が社会に与える影響を意識する消費者市民社会の形成のために今後も消費者教育・啓発活動を実施していく。</p>			

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

担当課	人権政策課
-----	-------

基本目標	1.男女共同参画を進めるための意識づくり
施策の方向	2.男女共同参画を進めるための教育・学習の推進
具体的施策	2.多様な選択を可能にする学習機会の提供
主な事業（NO）	15.生涯学習に関する情報提供と学習機会の提供

男女共同参画の視点反映度		A	備 考
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりとって取り組むことが出来た。		
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		

事業の内容

- ・【地域包括支援課シニア塾との共催事業】
 『ジェンダー劇場～寸劇を観ながら考えるジェンダー～』
 【日時】令和元年11月12日(火)10:00～11:30 【場所】大和信用金庫 八木支店 3階 会議室
 【講師】奈良県女性センター男女共同参画いきいきサポーターチーム「いきサボ座」
 【内容】65歳以上の祖父母世代を対象に、講座などの座学ではなく、寸劇を観ながら笑いを交え「自分らしい生き方」の気づきの機会とする。
 【参加人数】36名
 ・子どもを持つ親が安心して学習の機会等に参加できるよう、市等が実施する事業について、託児派遣を行った。

事業の成果

- ・「寸劇や講和、どちらも実生活に基づきわかりやすい内容でよかった」「ジェンダーの意味が良くわかった」等、アンケート回答者26名の全員が「よくわかった」「わかった」と満足していただける結果となった。
- ・市や各学校、幼稚園が主催する行事における託児件数
 【託児行事件数】 43件 【託児人数】 142名
 【託児従事者】 109名(託児ぬいぐるみの会・公益社団法人橿原市シルバー人材センター・スマイル子育て)

事業の達成基準	達成度の目安	B
A 十分達成している	9割以上	
B ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C 達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D 達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	

*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	75
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		

事業の総合評価に対する判断理由・コメント

- ・地域包括支援課のシニア塾と共催し、次世代以降の孫育てに関わる祖父母世代にも、ジェンダー意識が子どもたちに引き継がれることのないよう、性別にとらわれない生き方について考えることができた。
- ・小さな子どもを持つ講座受講者からは、自分のための学習等の時間をもつことができると、大変喜んでいただいている。

男女共同参画の視点に立った事業の問題点

- ・子どもから高齢者まで幅広い年齢層の多様なニーズに応える講座、情報提供を考えていかなければならない。

男女共同参画の視点に立った事業の方向性

- ・「人生100年時代」を主体的にデザインできるよう、人生のどの時期においても、女性と男性が性別に関わりなく、いつでも、どこでも、学ぶ機会が得られるよう、様々な場で多様な学習機会の提供を推進する。
- ・様々な学習機会にだれもが参加しやすいように、一時保有の実施や開催日時・場所等の工夫をする。

令和元年度「権原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	社会教育課
基本目標	1.男女共同参画を進めるための意識づくり		
施策の方向	2.男女共同参画を進めるための教育・学習の推進		
具体的施策	2.多様な選択を可能にする学習機会の提供		
主な事業（NO）	15.生涯学習に関する情報提供と学習機会の提供		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりとって取り組むことが出来た。	A	備考
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<ul style="list-style-type: none"> 「生涯学習情報誌」を作成し発行した。 【日程】平成31年4月1日～令和2年3月31日 【内容】市民が何かを「学びたい」と感じたとき、このガイドブックを利用してもらうことによって、「いつでも・どこでも・だれでも」という生涯学習活動に取り組める状況を整える。 「夏休み子どもワクワク体験学習」を実施した。 【日程】令和元年7月23日（水）①午前コース 歴史に遊ぶ権原市博物館 ② 午後コース 今井町並み保存会 【内容】夏休みの小学生（3年生から6年生対象）に普段できない体験や交流の場を提供することを目的に実施し、両者のご協力のもと種々な体験学習を開催した。 「かしはら探検隊」を実施した。 【日程】令和元年11月16日（土） 【場所】権原市中央体育館 【内容】各種団体に体験活動への参加や協力を呼びかけ、親子や家族、友人そして地域との繋がりを深め、家庭教育力及び地域教育力の向上並びに青少年の健全育成を充実させ各世代間の教育を普及することを目的として開催した。 			
事業の成果			
<ul style="list-style-type: none"> 市内の各施設で実施している1年間の生涯学習に関する講座や教室をこの1冊にまとめて掲載しているの、問い合わせがあれば開催内容を迅速に紹介することができる。 普段できない体験や参加者同士の交流の場を提供し、体験活動を通じて各世代間の健全育成の場を提供することができた。 			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	A
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	100
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<ul style="list-style-type: none"> 市民の生涯学習に対する意欲を引きつけ、きっかけづくりとなるような講座及び教室の紹介ができた。 「夏休み子どもワクワク体験学習」、「かしはら探検隊」の開催を通じて、子どもを中心に自ら考え学び、主体的に判断し問題解決する能力を養う場を提供する。天候に左右されないよう中央体育館で実施、600名以上の入場者で好評であった。 今後も子どもたちの主体性を重視しながら、世代間の交流を第一に考え取り組む。 			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<ul style="list-style-type: none"> 特になし。 			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<ul style="list-style-type: none"> 子どもからお年寄りまで幅広い年齢層の多様なニーズに応えるため、教育委員会事務局及び市長部局で実施する生涯学習関連事業を把握し、「いつでも」・「どこでも」・「だれでも」、学ぶことができる情報を提供していく。 子どもたちに普段できない体験や交流の場を提供し、各種団体との交流活動を通じて家族や友人、地域との繋がりを深め、各世代の男女ともに家庭教育力及び地域教育力の向上を目的として、学習機会の提供を図っていく。 			

令和元年度「権原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	人事課
基本目標	1.男女共同参画を進めるための意識づくり		
施策の方向	2.男女共同参画を進めるための教育・学習の推進		
具体的施策	3.男性のエンパワメント支援		
主な事業（NO）	16.男性の意識改革の推進		
男女共同参画の視点反映度			
A 男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	B	備 考	*重点施策
B 男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。			
C 男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。			
事業の内容			
<p>・男性職員に対して育児休業等の制度の周知を図る</p>			
事業の成果			
<p>・男性職員の育児休業取得者数 R1：13人（H30：8人、H29：4人）</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A 十分達成している		9割以上	B
B ある程度達成しているが、一部課題が残る		6～8割	
C 達成が不十分であり、改善を要する		3～5割	
D 達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する		2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
			60
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>男性の育児休業の取得者が増加してきており、少しずつではあるが制度の浸透は図られてきている。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>制度は理解されてきているが、職場の理解という部分ではまだ浸透しているとはいえない。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>制度の周知だけでなく、職場の理解を得るような啓発が必要になる。</p>			

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	産業振興課
基本目標	1.男女共同参画を進めるための意識づくり		
施策の方向	2.男女共同参画を進めるための教育・学習の推進		
具体的施策	3.男性のエンパワメント支援		
主な事業（NO）	16.男性の意識改革の推進		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	B	備 考
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
*重点施策			
事業の内容			
<p>企業内人権教育推進協議会において、人権を中心とした研修を行い、働きやすい職場づくりを促した。</p>			
事業の成果			
<p>企業内人権教育推進協議会において、人権を中心とした研修を行い、働きやすい職場づくりを促した。 人権研修会（理事会後）5月22日（水）実施 12社参加 人権研修会（締会后）7月22日（月）実施 16社参加 人権研修会 12月12日（木）実施 7社参加 事業所に対し、ホームページや啓発リーフレット等を通じて、男女平等意識の啓発活動を行った。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ還く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	60
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>人権研修会を年3回行い、啓発リーフレット等を通じて啓発活動を行った。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>企業における人権教育全般に関して推進する団体のため、男女共同参画に特化した研修を毎年できるわけではない。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>ホームページや啓発リーフレット等による多くの媒体、研修会等による様々な機会を通じて、人権が尊重された働きやすい職場づくりを促していく。</p>			

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	人権政策課
基本目標	1.男女共同参画を進めるための意識づくり		
施策の方向	2.男女共同参画を進めるための教育・学習の推進		
具体的施策	3.男性のエンパワメント支援		
主な事業（NO）	16.男性の意識改革の推進		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりとって取り組むことが出来た。	B	備考 *重点施策
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>・家族だからしんどい『～「親子編」オカンの溺愛 オトンの期待～』 『～「夫婦編」なぜ妻は、夫のやることなすこと気に入らないのか～』 【日時】令和元年9月1日（日）・令和元年9月8日（日）両日13：30～15：30 【場所】かしはらナビプラザ4階 男女共同参画広場 【講師】石蔵 文信さん（大阪大学人間科学研究科未来共創センター 招へい教授 イシクラメディカル代表） 【内容】「親子なら…夫婦なら…」という一方的な思い込みが家族の誰かを傷つけていないか、ジェンダー意識にとらわれず健全な関係を作るため、暴力を許さない意識醸成の機会とする。【参加人数】9月1日12名 9月8日22名</p> <p>・「男女共同参画（ゆめおーく）パネル展」 【日時】令和元年11月1日（金）～30日（土） 【内容】ジェンダー意識と隠れたカリキュラム</p>			
事業の成果			
<p>「あなたのために」と言いながら親の理想を押し付けて子どもを縛ったり、「夫婦なら当然」と一方的な価値観を押し付けることで相手の自由を奪い生きづらくしてしまう。親密な関係の家族間でも支配関係ではない健やかで安心な暮らしを考え、一人ひとりのエンパワメントと暴力を許さない意識醸成の機会とすることができた。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	60
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>参加者回答アンケート結果では、『大変よかった』『よかった』との回答が93.3%あり、ジェンダー意識にとらわれずお互いを尊重し合う関係作りのため、「家族と言う病」を知り、健全な関係を作るため、一人ひとりのエンパワメントの機会となった。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>仕事と個人の生活や家庭・地域活動を大切にしたいと希望している男性は多いものの、現実には仕事を優先しているのが実情であり、今後は、商工会議所等と連携し情報提供をしていく。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>男性にとっても生きやすい社会の形成をめざし、男性自身の固定的性別役割分担意識の解消に向け、商工会議所等と連携し、男性や事業主に対して育児や介護に関する情報提供を行って行く。</p>			

令和元年度「権原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	人権政策課
基本目標	1.男女共同参画を進めるための意識づくり		
施策の方向	2.男女共同参画を進めるための教育・学習の推進		
具体的施策	3.男性のエンパワメント支援		
主な事業（NO）	17.男性の家庭生活、地域活動等への参画の促進		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりとって取り組むことが出来た。	B	備考 *重点施策
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
地域包括支援課シニア塾との共催事業 ジェンダー劇場～寸劇を観ながら考えるジェンダー～ 【日時】令和元年11月12日（火）10:00～11:30 【場所】大和信用金庫八木支店 3階会議室3・4 【講師】奈良県女性センター男女共同参画いきいきサポーターチーム「いきサボ座」 【内容】65歳以上の祖父母世代を対象に、講座などの座学ではなく、寸劇を観ながら笑いを交え「自分らしい生き方」の気づきの機会とする。 【参加人数】36名			
事業の成果			
地域包括支援課シニア塾と共催し、次世代以降の孫育てに関わる祖父母世代にもジェンダー意識を学んでいただくことにより、子どもたちに引き継がれることのないよう、性別にとらわれない生き方について考えることができた。			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	60
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
ジェンダーの意味がよくわかった、時代がかわって考え方も少しかわってきていると思います等、アンケート回答者全員が「よくわかった」「わかった」との感想があり、学習機会を提供することができた。			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
ワーク・ライフ・バランスを図るための整備とともに、男性自身が、男性ゆえの過度負担感を軽減し、仕事と生活のバランスのとれた充実した人生を送ることができるよう、男性が参加しやすい講座等を企画していく必要がある。			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
あらゆる層に向けて、男女共同参画広場での講座、事業所等への出前講座を通じて家庭生活や地域活動等への参加・参画を呼びかける。			

令和元年度「権原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	人権政策課
基本目標	1.男女共同参画を進めるための意識づくり		
施策の方向	2.男女共同参画を進めるための教育・学習の推進		
具体的施策	3.男性のエンパワメント支援		
主な事業（NO）	18.男性のネットワーク支援		
男女共同参画の視点反映度			
A 男女共同参画の視点の配慮をしっかりとって取り組むことが出来た。	B	備 考	*重点施策
B 男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。			
C 男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。			
事業の内容			
<p>『みんなで楽しむお話し会』を開催 【日時】 毎月第1日曜日11:00～11:45 【場所】 かしはらナビプラザ4階男女共同参画広場 【講師】 権原市図書館ボランティアの会 【内容】 絵本の読み聞かせ・手遊び・子どもとのふれあい方のお話 【参加人数】 128名(大人61名、子ども67名)</p>			
事業の成果			
親子で集まりやすいセミナーやイベントを提供することができた。			
事業の達成基準		達成度の目安	
A 十分達成している		9割以上	B
B ある程度達成しているが、一部課題が残る		6～8割	
C 達成が不十分であり、改善を要する		3～5割	
D 達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する		2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度 A・・・5 B・・・4 C・・・3	事業の達成度 A・・・20 B・・・15 C・・・12 D・・・5	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	60
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
開催日を日曜日に設定し、仕事をしている男性も参加しやすいように工夫することで、親子で参加することができた。			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
男性が一人でネットワークづくりなどの場に参加しにくいのが実状である。			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
若者、子育て中の父親、定年前後の男性、介護を担う男性等のネットワークづくりを支援する。			

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	社会教育課
基本目標	1.男女共同参画を進めるための意識づくり		
施策の方向	2.男女共同参画を進めるための教育・学習の推進		
具体的施策	3.男性のエンパワメント支援		
主な事業 (NO)	18.男性のネットワーク支援		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	A	備考 *重点施策
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>・家庭教育支援事業「赤ちゃんとおそぼう」 【日程】令和元年6月2日（日）、16日（日）、6月30日（日）の3回 【内容】男性の家庭生活参加をうながす講座（橿原市地域家庭教育推進協議会に委託）</p>			
事業の成果			
<p>・赤ちゃんとお父さんのスキンシップを通じ、父親の家庭教育参加の促進を図ることで、男性の家庭生活への参加のきっかけづくりに貢献している。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	A
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	100
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>・男性の家庭生活（主に育児）への参加意識を促進する事業として支援している。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>・男女問わず共に学習できる環境の整備を充実させる。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>・性別に関わりなく各人の能力を最大限発揮し、今後も現在の事業を継続しつつ、皆が住み良い豊かな地域づくりに貢献していくことができるような事業を展開していく。</p>			

令和元年度「権原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	全課
基本目標	2.男女共同参画の推進による豊かな社会づくり		
施策の方向	3.政策・方針決定の場への女性の参画の促進		
具体的施策	1.市審議会等への女性の参画促進		
主な事業（NO）	19.権原市審議会・行政委員会への女性の登用促進		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりとって取り組むことが出来た。	B	備考 *重点施策
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>審議会等における女性の登用率については、30%を目標数値として掲げ、審議会・委員会等への女性の積極的な登用を図っていく。</p>			
事業の成果			
<p>令和元年度における市審議会等への女性の登用率については、23.4%であり、達成度は7割8分であった。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	60
A・・・5 B・・・4 C・・・3	A・・・20 B・・・15 C・・・12 D・・・5	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>市職員が審議会等への女性の参画の重要性について、さらに認識を深め、女性の参画推進を図っていく。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>各種団体への充て職による委員委嘱の場合、女性の代表者等が少なく、また専門分野の委員にも女性が少ないことから、登用が難しいのが現状である</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>「権原市執行機関の附属機関に関する条例」「権原市審議会等の設置及び運営並びに会議の公開に関する要綱」に基づき、女性の参画推進に全庁的に取り組んでいく。</p>			

令和元年度「権原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	人権政策課
基本目標	2.男女共同参画の推進による豊かな社会づくり		
施策の方向	3.政策・方針決定の場への女性の参画の促進		
具体的施策	1.市審議会等への女性の参画促進		
主な事業（NO）	20.男女共同参画の視点に立ったグループや女性リーダーの育成		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	A	備考 *重点施策
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画推進登録団体育成、リーダー養成講座開催 【講師】権原市男女共同参画推進登録団体 ならコープ男女共同参画研究会 「いこ～る」 【日時】令和元年10月15日（火）13：30～15：30 【内容】女性の視点で避難所を考える【参加人数】14名 共催事業 ①権原市男女共同参画週間講演会として岸見一郎さんの講演会を開催した。（子育て傾聴ボランティア共催事業） 【演題】幸福に生きるために～よい対人関係を築く～ 【参加人数】303名 ②4団体（権原市図書館ボランティアの会・子育て傾聴ボランティア・ならコープ男女共同参画研究会・参画ネット）なら 年27回開催 			
事業の成果			
登録団体のメンバーが男女共同参画の知識を深め、地域活動や市民活動で男女共同参画を推進できるよう団体の育成とリーダーの育成に繋がった。			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	75
A・・・5	A・・・20	$\text{総合評価(点数)} = \frac{\text{視点反映度(点数)} \times \text{事業の達成度(点数)}}{\text{事業の達成度(点数)}}$	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
男女共同参画推進団体との共催で講演会・講座等を開催し、事業の企画・運営に携わっていただくことで、団体の育成とリーダーの育成に繋がった。			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
眠っている女性リーダーをどのように発掘していくかが重要課題であり、女性が能力を発揮するきっかけとなる支援等を検討していく必要がある。また、推進団体間の交流や情報交換の場をより多く設けていく必要がある。			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
女性リーダーの発掘や、男女共同参画に関する講座の開催を通じて女性リーダーの育成を推進し、審議会等への登用を推進する。			

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	人事課
基本目標	2.男女共同参画の推進による豊かな社会づくり		
施策の方向	3.政策・方針決定の場への女性の参画の促進		
具体的施策	2.市役所における政策・方針決定過程への女性の積極的登用		
主な事業（NO）	21.橿原市女性職員活躍推進アクションプランの推進		
男女共同参画の視点反映度			
A 男女共同参画の視点の配慮をしっかりとって取り組むことが出来た。	B	備 考	*重点施策 *女性活躍推進計画
B 男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。			
C 男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。			
事業の内容			
<ul style="list-style-type: none"> ・女性リーダーの研修等、女性職員を対象とした研修に積極的に参加。 ・昇格試験の実施。 ・男性職員に対して育児休業等の制度の周知を図る。 ・市役所内のメンタルヘルスクアの充実を図るため、「こころの健康相談室」の開設、職員カルテの実施等を行い、職員のメンタルケアを実施している。 			
事業の成果			
<ul style="list-style-type: none"> ・平成31年4月1日現在 女性管理職の割合 24.1% （管理職270人中 女性管理職65人） ・男性職員の育児休業取得者数 R1：13人（H30：8人、H29：4人） 			
事業の達成基準		達成度の目安	
A 十分達成している		9割以上	B
B ある程度達成しているが、一部課題が残る		6～8割	
C 達成が不十分であり、改善を要する		3～5割	
D 達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する		2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	60
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<ul style="list-style-type: none"> ・男性の育児休業の取得者が増加してきており、少しずつではあるが制度の浸透は図られてきている。 			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<ul style="list-style-type: none"> ・育児や介護休暇等を理由に管理職への登用を思いとどまっている女性職員へ、キャリアデザイン等を提示し、認識を改める方策の検討が必要になる。 ・育児休業制度については理解されてきているが、職場の理解という部分ではまだ浸透しているとはいえない。 			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<ul style="list-style-type: none"> ・国や他市町村等の動向を見守りながら、具体的な方策を検討していく。 ・制度の周知だけでなく、職場の理解を得るような啓発が必要になる。 ・今後もメンタルヘルスクアの充実を図るような制度を実施していく。 			

令和元年度「権原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	学校教育課
基本目標	2.男女共同参画の推進による豊かな社会づくり		
施策の方向	3.政策・方針決定の場への女性の参画の促進		
具体的施策	2.市役所における政策・方針決定過程への女性の積極的登用		
主な事業（NO）	21.権原市女性職員活躍推進アクションプランの推進		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	A	備 考
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>校長会、教頭会等での教頭・校長昇任試験受験の推奨・啓発を行い、女性管理職の登用を積極的に行う。</p>			
事業の成果			
<p>令和元年度末(令和2年4月1日付け人事異動)において、1名の女性を校長として新たに登用し、女性管理職を10名とした。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
			75
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>令和元年度末(令和2年4月1日付け人事異動)において、1名の女性を校長として新たに登用し、女性管理職を10名とした。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>管理職試験の受験・合格が大前提であり、個人の意思と能力等に関係し、資格を持っている女性が少ないため、なかなか進まないのが現状であり、今後も引き続き管理職試験受験を啓発していく必要がある。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>県の主要な研修への推薦等、女性が表に立って活躍できるような場面をつくり、管理職への意欲の醸成を図っていく。</p>			

令和元年度「権原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	人権政策課
基本目標	2.男女共同参画の推進による豊かな社会づくり		
施策の方向	3.政策・方針決定の場への女性の参画の促進		
具体的施策	2.市役所における政策・方針決定過程への女性の積極的登用		
主な事業（NO）	21.権原市女性職員活躍推進アクションプランの推進		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりとって取り組むことが出来た。	A	備考 *重点施策 *女性活躍推進計画
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>「権原市女性職員活躍推進アクションプラン」「権原市人材育成基本方針」にのっとり、管理職に占める女性の登用率・市男性職員の育児休業取得率等の検証指標を定め、目標値を設定し、女性の管理職率の向上、人事制度の充実、職場環境の整備等を進め、指標値が上がるよう全庁的に取り組み、地域にあった行政運営を効果的かつ効率的に実施できる人材を育成していく。</p>			
事業の成果			
<p>「権原市男女共同参画推進委員会実務担当者部会」「男女共同参画職員研修」開催が新型コロナウイルス拡大防止のため中止。「女性職員活躍推進アクションプラン」計画策定に向けて令和元年11月8日から11月22日の期間に見直しのためのアンケート調査を実施。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	C
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	60
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>「権原市男女共同参画推進委員会実務担当者部会」「男女共同参画職員研修」を開催し、女性が活躍するためのワーク・ライフ・バランスについて検討を予定していたが新型コロナウイルス拡大防止のため中止に至ったが、男性の育児休業取得率については、行動計画の検証指標に掲げられているので、毎年、推進委員会、審議会で審議されており、公開もされている。今後も取得率が上がるように全庁的に取り組んでいく。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>職場において、ワーク・ライフ・バランスについて考え、より良い職場環境づくりを進めていく必要がある。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>すべての職員の働き方の見直しによるワーク・ライフ・バランスを推進します。特に、男性職員の育児休業、介護・看護休暇の取得率の向上をめざします。</p>			

令和元年度「権原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	市民協働課	
基本目標	2.男女共同参画の推進による豊かな社会づくり			
施策の方向	3.政策・方針決定の場への女性の参画の促進			
具体的施策	3.事業所等における政策・方針決定過程への女性の参画促進			
主な事業（NO）	22.男女共同参画の取組を推進する事業所や地域活動団体・市民活動団体との連携強化			
男女共同参画の視点反映度				
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりとって取り組むことが出来た。	A	備 考	*女性活躍推進計画
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。			
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。			
事業の内容				
<p>市民活動交流広場で、ボランティア等の市民活動団体の活動促進のための団体情報の発信や、助成金・ボランティア募集・講座案内などの情報の提供、団体の活動支援を行った。</p>				
事業の成果				
<p>市民活動交流広場における活動で、権原市ボランティア連絡協議会や権原市NPO法人連絡会と連携して、市民の活動参加や交流を促すイベントの実施・参加を支援した。</p>				
事業の達成基準		達成度の目安		
A	十分達成している	9割以上	B	
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割		
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割		
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下		
*総合評価の算定式			事業の総合評価	
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式		75
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)		
B・・・4	B・・・15			
C・・・3	C・・・12			
	D・・・5			
事業の総合評価に対する判断理由・コメント				
<p>市民活動交流広場における活動は、定期的な活動を行うことによって、参加者は増加している。</p>				
男女共同参画の視点に立った事業の問題点				
<p>市民団体や地域組織は、行政と協働のまちづくりにおいて不可欠なパートナーであるため、情報提供や啓発活動は重要である。域活動の企画・運営に携わる方は女性が多く、参加者も大多数が女性である。</p>				
男女共同参画の視点に立った事業の方向性				
<p>ボランティア団体やNPO法人などの市民活動団体の活動には女性のほうが多く、男性の参加が少ないため、男性の活動参加を促進していく。</p>				

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	人権政策課
基本目標	2.男女共同参画の推進による豊かな社会づくり		
施策の方向	3.政策・方針決定の場への女性の参画の促進		
具体的施策	3.事業所等における政策・方針決定過程への女性の参画促進		
主な事業（NO）	22.男女共同参画の取組を推進する事業所や地域活動団体・市民活動団体との連携強化		
男女共同参画の視点反映度			
A 男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	B	備 考	*女性活躍推進計画
B 男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。			
C 男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。			
事業の内容			
<ul style="list-style-type: none"> 『奈良県市町村男女共同参画推進連絡協議会研修会』 【日時】令和元年11月15日(金)13:30~15:00 【場所】御所市人権センター 2階 第一会議室 【講師】一般財団法人女性労働協会 会長 鹿嶋 敬さん 【内容】女性労働と男女共同参画 男女共同参画推進登録団体育成、リーダー養成講座開催 【講師】橿原市男女共同参画推進登録団体 ならコープ男女共同参画研究会 「いこ〜る」 【日時】令和元年10月16日(火)13:30~15:30 【内容】女性の視点で避難所を考える【参加人数】14名 			
事業の成果			
<ul style="list-style-type: none"> 県内市町村の男女共同参画施策の推進を図ることを目的に、女性の活躍推進に関する学習の機会となった。 男女共同参画推進登録団体を対象とし、女性リーダーの人材の発掘育成のための講座を実施した。 			
事業の達成基準		達成度の目安	
A 十分達成している		9割以上	B
B ある程度達成しているが、一部課題が残る		6~8割	
C 達成が不十分であり、改善を要する		3~5割	
D 達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する		2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	60
A・・・5 B・・・4 C・・・3	A・・・20 B・・・15 C・・・12 D・・・5	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
事業所や自治会等の地域活動団体、市民活動団体、市民活動団体では、女性が活動しているにもかかわらず、方針を決定する過程にいる女性は少ない場合が多く、男女の役割が偏っており、研修会を通じて男女共同参画女性活躍社会の推進について意識を深めることができた。また、リーダー養成講座では、登録団体が講師となることにより、女性リーダー養成につながる講座を実施できた。			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
地域活動団体・市民活動団体との連携を強化し、女性の方針決定過程への参加促進を図るために、県下市町村が協力して男女共同参画を推進する必要がある。			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
事業所や各種団体において、男女双方が方針決定過程へ参画することの重要性について啓発するとともに、女性の活躍推進に関する学習機会の提供を行います。			

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	市民協働課
基本目標	2.男女共同参画の推進による豊かな社会づくり		
施策の方向	4.まちづくりにおける男女共同参画の推進		
具体的施策	1.地域活動における男女共同参画の推進		
主な事業（NO）	23.市民活動団体や市民の交流、自主的な活動の場の提供		
男女共同参画の視点反映度			
A 男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	B	備	考
B 男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。			
C 男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。			
事業の内容			
<p>「かしはら出前講座」を今年で実施、行政職員が講師のメニュー79講座、ボランティアが講師のメニュー84講座を揃え、183講座、5,203人の受講があった。</p> <p>市民活動団体が自発的・自主的に行う地域課題の解決に向けた活動に対し、市民活動公募事業支援補助金を12団体に交付。橿原市ボランティア連絡協議会の定例会に出席し、情報提供やボランティアの依頼を行った。また、同協議会の事業やイベント等、研修などに参加して連携・協働を図った。</p>			
事業の成果			
<p>「かしはら出前講座」は、毎年多くの受講があり、地域で活動を行う団体の利用が定着してきた。ただ、行政の出前講座の受講は一部に集中している。出前講座を提供していない部署へ出前講座メニューの新設を働きかけている。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A 十分達成している		9割以上	B
B ある程度達成しているが、一部課題が残る		6～8割	
C 達成が不十分であり、改善を要する		3～5割	
D 達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する		2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	60
A・・・5	A・・・20	$\text{総合評価(点数)} = \text{視点反映度(点数)} \times \text{事業の達成度(点数)}$	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>「かしはら出前講座」は、毎年多くの受講があり、地域で活動を行う団体の利用が定着してきた。ただ、行政の出前講座の受講は一部に集中している。出前講座を提供していない部署へ出前講座メニューの新設を働きかけている。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>出前講座は地域で活動する団体によく利用され、継続した学習の機会を提供しているが、講座の内容によっては参加者に男女の偏りがある上、全体的に女性参加者の割合が高い。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>行政の出前講座は、市民の利用を増やす工夫をしたメニューの提供を続ける。また、ボランティアを講師としたメニューもそれぞれの専門・得意な分野の講座を開発いただけるように働きかけを行い、より多くの市民が利用できる講座を増やして、受講件数・受講人数の増加に努める。</p>			

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

担当課 人権政策課

基本目標	2.男女共同参画の推進による豊かな社会づくり
施策の方向	4.まちづくりにおける男女共同参画の推進
具体的施策	1.地域活動における男女共同参画の推進
主な事業（NO）	23.市民活動団体や市民の交流、自主的な活動の場の提供

男女共同参画の視点反映度		B	備考
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。		
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		

事業の内容

- ◆男女共同参画推進団体による自主的な活動の場を提供
 - ・工藤「かぐやま姫」による『たのしいパッチワーク』を開催(年33回実施)
 - ・特定非営利活動法人 人材育成・雇用協議会による『わくわくプログラミング教室』を開催(年4回実施)
 - ・FLOWER GARDENによる『生き辛さを抱えた女性のためのミーティング』を開催(年24回実施)
 - ・「ハナまな」による『子育てアドバイスセミナー』を開催(令和元年7月2日(火)実施)
 - ・リンパ浮腫のケアと運動療法を楽しむ会による『リンパ管のしくみやリンパ浮腫についてのミニ講座』を開催(令和元年6月30日(日)実施)
- ◆女性の芸術や文化、ものづくり等による表現活動の支援
 - かしはらナビプラザ4階男女共同参画広場の壁面等に作品を展示(「橿原市男女共同参画広場における作品展示の許可基準等に関する要綱」に基づく)
 - 【申請件数】8件 【展示内容】パッチワーク(橿原市男女共同参画推進団体)

事業の成果

- ・男女共同参画推進団体自らが男女共同参画推進の拠点施設である男女共同参画広場において、自主的に事業を企画・運営し、多くの方々に参加していただくことができた。
- ・女性の芸術や文化、ものづくり等の表現活動を発表する場を設けることができた。

事業の達成基準	達成度の目安	A
A 十分達成している	9割以上	
B ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C 達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D 達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	

*総合評価の算定式

視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	事業の総合評価
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	80
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		

事業の総合評価に対する判断理由・コメント

- ・男女共同参画推進団体が主体となり、市民との交流、情報収集・交換などの場を企画・運営することで、女性リーダーの育成にも繋がっている。
- ・女性の芸術やものづくり等による作品や活動等を多くの方々に知っていただき、また、創作者自身も自分の作品を見ていただくことで活動に対する意欲が高まったとのこと意見をいただいた。

男女共同参画の視点に立った事業の問題点

男女共同参画推進団体に対しては、かしはらナビプラザ4階男女共同参画広場を活用し、男女共同参画推進に繋がる事業の企画・運営等をしていただけるよう、広場の運営に努める。

男女共同参画の視点に立った事業の方向性

女性の芸術や文化、ものづくり等の表現活動を支援します。

令和元年度「権原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	人権政策課
基本目標	2.男女共同参画の推進による豊かな社会づくり		
施策の方向	4.まちづくりにおける男女共同参画の推進		
具体的施策	1.地域活動における男女共同参画の推進		
主な事業 (NO)	24.地域活動における男女共同参画の推進		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	A	備 考
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>男女共同参画推進登録団体育成・リーダー養成講座 ～女性の視点で避難所を考える～ 【日時】令和元年10月15日(火)13:30～15:30 【場所】かしはらナビプラザ 4階 男女共同参画広場 【講師】権原市男女共同参画推進登録団体 ならコープ男女共同参画研究会 いこ～る 【内容】もし災害が起こったら…避難所で生活することになったら…みんなが少しでも心地よく生活するためにどんなことができるかを考えてみましょう。 【人数】14名</p>			
事業の成果			
登録団体のメンバーが男女共同参画の知識を深め、地域活動や市民活動で男女共同参画を推進できるよう団体の育成とリーダー養成に繋がった。			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	75
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
男女共同参画への理解を深めていただく機会を提供できた。			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
男女共同参画推進登録団体以外の市民の方をいかに参画できるよう、支援していくかが課題である。			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<ul style="list-style-type: none"> ・「地域リーダー養成講座」を充実します。 ・地域の課題解決や実践的活動の好事例等の情報収集・提供を充実します。 ・男女共同参画の視点に立った地域活動が行われるよう、地域活動団体・市民活動団体等と連携します。 			

令和元年度「権原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	市民協働課
基本目標	2.男女共同参画の推進による豊かな社会づくり		
施策の方向	4.まちづくりにおける男女共同参画の推進		
具体的施策	1.地域活動における男女共同参画の推進		
主な事業（NO）	24.地域活動における男女共同参画の推進		
男女共同参画の視点反映度			
A 男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	B	備	考
B 男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。			
C 男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。			
事業の内容			
<p>市民活動交流広場で、ボランティア等の市民活動団体の活動促進のための団体情報の発信や、助成金・ボランティア募集・講座案内などの情報の提供、団体の活動支援を行った。</p>			
事業の成果			
<p>市民活動交流広場での市民活動団体及び個人の登録を通年で実施し、166団体・22人の登録があった。 市民活動交流広場の利用者数、12,393人。 市民及び市民活動団体対象の「市民活動講座」を2回実施、のべ72人参加。 その他、市民活動団体の活動発信、ボランティア募集、助成金情報・報告書等の作成支援を実施。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A 十分達成している		9割以上	B
B ある程度達成しているが、一部課題が残る		6～8割	
C 達成が不十分であり、改善を要する		3～5割	
D 達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する		2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	60
A・・・5	A・・・20	$\text{総合評価(点数)} = \text{視点反映度(点数)} \times \text{事業の達成度(点数)}$	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>従来から活動している団体の中には構成員の高齢化や減少によって活動休止や縮小している事例もあり、新しいボランティアの担い手の育成が必要不可欠である。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>ボランティアの募集や斡旋などでは、女性のボランティア活動への参加意欲は高いが、ボランティアの受け入れ先の要望等で、マッチングが上手くいかない場合がある。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>市民活動交流広場でのボランティア等の市民活動団体の活動促進のための団体情報の発信や、助成金・ボランティア募集・講座案内などの情報の提供、団体の活動支援を通して、女性の活動参画を推進する。</p>			

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	観光政策課
基本目標	2.男女共同参画の推進による豊かな社会づくり		
施策の方向	4.まちづくりにおける男女共同参画の推進		
具体的施策	2.男女共同参画の視点に立ったまちづくりの推進		
主な事業（NO）	25.男女共同参画の視点に立った観光事業の推進		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	B	備考
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>平成28年度から行っているSNSでの情報発信において、女性目線での観光誘致を意識し、女性職員の意見を反映しつつ広報活動を行った。また、男女の別なく来訪者が快適に市内を観光できるよう、観光案内や観光トイレなどの利便施設等の維持管理に努めた。</p>			
事業の成果			
<p>男女別でのデータはないが、全体として観光客数が増加傾向にある。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	60
A・・・5	A・・・20	$\text{総合評価(点数)} = \frac{\text{視点反映度(点数)} \times \text{事業の達成度(点数)}}{5}$	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>観光事業の取組みは、男女の職員がそれぞれ意見を出し合って事業を進めており、現時点で男女共同参画視点に立った大きな課題は特にない。しかし、目に見えない課題がないか引き続き業務を行う中で、検討していく必要がある。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>観光事業の推進にあたって、現時点での男女共同参画の視点に立った問題点は把握できていないが、来訪者（観光客、イベント参加者）からの意見（苦情）、アンケートを徹して分析する必要があり、今後それぞれのイベント等の事業を実施していく中で、必要な対策を行っていく必要がある。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>男女に関わりなく、全ての人々に橿原市への関心を深めていただき、来訪に結び付けていくとともに、来訪者の満足度を上げるため、さまざまな角度から問題点の検証を行ない情報提供や施設管理、事業改善を進めていく。</p>			

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	危機管理課
基本目標	2.男女共同参画の推進による豊かな社会づくり		
施策の方向	4.まちづくりにおける男女共同参画の推進		
具体的施策	3.防災における男女共同参画の推進		
主な事業（NO）	26.男女共同参画の視点に配慮した「地域防災計画」「防災マニュアル」の立案と推進		
男女共同参画の視点反映度			
A 男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	B	備	考
B 男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。			
C 男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。			
事業の内容			
<p>防災会議が策定する『橿原市地域防災計画』や『防災マニュアル』に女性ならではの多様な意見を取り込むことにより、有効な防災・減災対策に取り組んでいる。</p>			
事業の成果			
令和元年度防災会議の女性委員数：2名			
事業の達成基準		達成度の目安	
A 十分達成している		9割以上	B
B ある程度達成しているが、一部課題が残る		6～8割	
C 達成が不十分であり、改善を要する		3～5割	
D 達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する		2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	60
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
『地域防災計画』、『防災マニュアル』に関わる防災会議委員は各団体代表で組織されているため、男女比に偏りがある。			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
防災会議委員構成は男女比に偏りがあるが、各団体代表で組織されているため直接的な手段が困難である。			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
パブリックコメントなどの手法を通じて幅広い視点・意見を反映させていく必要がある。			

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	危機管理課
基本目標	2.男女共同参画の推進による豊かな社会づくり		
施策の方向	4.まちづくりにおける男女共同参画の推進		
具体的施策	3.防災における男女共同参画の推進		
主な事業（NO）	27.男女共同参画の視点に立った自主防災組織の運営		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりとって取り組むことが出来た。	B	備考
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>災害への取り組みは、自助・共助・公助それぞれの役割を果たし、連携することが重要であり、自主防災組織の果たす役割は大きく、防災・減災に係る知識及び技術の習得を促すため、訓練、出前講座等を通じ地域防災力の向上に努めている。</p>			
事業の成果			
<p>自主防災組織数：151組織（令和元年度末時点） 橿原出前講座開催数：19回（令和元年度末時点）</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	60
A・・・5	A・・・20	$\text{総合評価(点数)} = \frac{\text{視点反映度(点数)} \times \text{事業の達成度(点数)}}{5}$	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>安心パークで行う講座や訓練、出前講座にも多数の女性参加者が見受けられる一方、組織のリーダーには、男性が占める割合が高い。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>自主防災組織における男性役員割合が大きいため、固定的な性別役割分担意識に捉われない組織運営ができていない課題である。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>災害時における性差によるニーズへの対応、性別に捉われない活動ができるように、多様な意見を取り入れた活動となるための支援を行う。</p>			

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	人権政策課
基本目標	2.男女共同参画の推進による豊かな社会づくり		
施策の方向	4.まちづくりにおける男女共同参画の推進		
具体的施策	3.防災における男女共同参画の推進		
主な事業（NO）	27.男女共同参画の視点に立った自主防災組織の運営		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりとって取り組むことが出来た。	A	備考
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>・女性の視点で避難所を考える 【日時】令和元年10月15日(火)13:30~15:30 【場所】かしはらナビプラザ 4階 男女共同参画広場 【講師】橿原市男女共同参画推進登録団体 ならコープ男女共同参画研究会 いこ〜る 【内容】もし災害が起こったら…避難所で生活することになったら…みんなが少しでも心地よく生活するためにどんなことができるかを考えてみましょう。 【人数】14名</p>			
事業の成果			
<p>「女性の視点での避難を考えることの大事なことを痛感した」「誰もがいつ必要になるかわからないので、橿原市でも行政や市民、民間が一緒になって何かスタンダードなルールが作ればと思った」など、災害が起こる前から考えておくことが重要であることの気づきを得た。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6~8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3~5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	75
A・・・5 B・・・4 C・・・3	A・・・20 B・・・15 C・・・12 D・・・5	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>「女性の視点での避難を考えることの大事なことを痛感しました」「遠慮や女性だからという考えはやめて人間としてどうするのかを常に考えることの大切さを再認識しました」等の感想をいただき、講座を通して、今後の地域の活動に活かしていこうとする姿勢が見えた。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>避難所運営において女性専用窓口の設置等、女性が意見を出しやすい環境づくりや女性防災リーダーの養成が必要。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>緊急時において固定的な性別役割分担意識にとらわれず行動できるよう、平時から男女が協力した地域活動の啓発を進めます。</p>			

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	危機管理課
基本目標	2.男女共同参画の推進による豊かな社会づくり		
施策の方向	4.まちづくりにおける男女共同参画の推進		
具体的施策	3.防災における男女共同参画の推進		
主な事業（NO）	28.女性消防団の取組の充実と活動の周知		
男女共同参画の視点反映度			
A 男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	B	備	考
B 男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。			
C 男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。			
事業の内容			
<p>平常時は、市民を対象としてかしはら安心パークでの救命処置訓練を実施している。また、災害時には女性目線での対応や、提案等を見込んでいる。</p> <p>・「第25回全国女性消防団員活性化大会」へ参加した。</p> <p>【日程】令和元年9月19日（日）</p> <p>【場所】青森県（新青森県総合運動公園マエダアリーナ）</p> <p>【大会テーマ】「女性消防団員新時代へ“わ”ど“な”の出会い」</p>			
事業の成果			
<p>活性化青森大会へは代表者2名が参加し、全国から参加している女性消防団員と情報交換等の交流を図ることにより、消防団活動を一層活性化させ、地域防災力の向上に貢献している。</p> <p>※令和2年4月1日時点の女性消防団員数：30名（定員30名）</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A 十分達成している		9割以上	B
B ある程度達成しているが、一部課題が残る		6～8割	
C 達成が不十分であり、改善を要する		3～5割	
D 達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する		2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	60
A・・・5	A・・・20	$\text{総合評価(点数)} = \frac{\text{視点反映度(点数)} \times \text{事業の達成度(点数)}}{5}$	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
D・・・	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>消防団という男性社会の中で、女性の視点で防災を考えられるとして近年女性消防団が注目されているが、県内では橿原市でいち早く女性消防団が結成された。</p> <p>全国的に女性消防団員は、防火訪問指導や広報活動を中心に活動しているが、橿原市女性消防団では市民に対する心肺蘇生訓練やAED取扱訓練などの指導を行っている。また女性ならではの視点で、学童クラブなどの小学生を対象にした防火教育にも力を入れている。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>現在、特定の管轄区域の無い女性分団（第10分団）が救命救急訓練指導や大規模災害時の後方支援を主に行い、管轄地域のある男性分団（第1～9分団）が消火訓練指導や消火・水防活動を行う事が明確に役割分担されている。逆に女性消防団員が男性分団に入団を希望した場合、直方を受け入れる体制が整っていない。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>女性消防団員の内、希望者には性別にとらわれない活動ができるような対応と、そのための平常時の訓練環境が必要であるとする。</p>			

令和元年度「権原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	人権政策課
基本目標	2.男女共同参画の推進による豊かな社会づくり		
施策の方向	4.まちづくりにおける男女共同参画の推進		
具体的施策	4.女性の地域活動・市民活動等での活躍促進		
主な事業（NO）	29.女性の様々なチャレンジに関する情報提供と講座の開催		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりとって取り組むことが出来た。	A	備考 *重点施策
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>信類UP↑効率UP↑あなたの仕事をググンとあげる講座 【日時】①令和2年2月7日(金) ②令和2年2月16日(日) 各日13:30~15:30 【場所】かしはらナビプラザ4階男女共同参画広場 【講師】長野 ゆかさん(オフィスミカサ代表・一般社団法人日本ビジネスメール協会ビジネスメール認定講師・一般社団法人日本経営協会 情報資産管理指導者) 【内容】①ビジネスメールの基本 ②書類ファイリングの基本 【人数】①7名 ②20名</p>			
事業の成果			
<p>参加者アンケート結果において、「とてもよかった」「よかった」とアンケート回答者のべ27名中、24名の方から回答があり、ほとんどの参加者に満足していただける講座となった。また、講座を通じて、具体的なスキル基本を学ぶ機会となり、職業能力の開発と就業のための支援となった。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6~8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3~5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	75
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>どのような業種でも必要とされる具体的なスキルを学ぶ機会を提供し、職業能力の開発と就業のための支援で、働く、また、働きたい女性や若者の活躍を推進する場を提供できた。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>女性のチャレンジに関しては、まずは第一歩を踏み出していただくことが重要であるため、そのきっかけとなるような女性のためのエンパワメント支援事業を検討していかなければならない。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>女性がチャレンジし、生涯にわたりキャリアを形成していくための事業内容等を吟味し、多様な媒体を通じて情報提供や学習の機会を提供していく。</p>			

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	社会教育課（中央公民館）	
基本目標	2.男女共同参画の推進による豊かな社会づくり			
施策の方向	4.まちづくりにおける男女共同参画の推進			
具体的施策	4.女性の地域活動・市民活動等での活躍促進			
主な事業（NO）	29.女性の様々なチャレンジに関する情報提供と講座の開催			
男女共同参画の視点反映度				
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	B	備 考	*重点施策
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。			
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。			
事業の内容				
<p>市民の多彩な趣味・教養・学習ニーズに応えるべく教養講座や生活文化講座を35教室開催した。公民館主催講座終了後も、より深く学習するためサークル活動や自主学習グループに入会して趣味や学習を継続される方もおられ、生涯学習の機会を提供するきっかけをつくっている。</p>				
事業の成果				
<p>公民館主催講座及びサークル活動を通して女性が生涯学習のきっかけづくりにチャレンジし、生涯にわたり人生の生きがいを形成していくための多種多様な学習の機会やコミュニケーションを図り、楽しい時間を過ごせる仲間づくりの場の提供を行うことができた。</p>				
事業の達成基準		達成度の目安		
A	十分達成している	9割以上	B	
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割		
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割		
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する。	2割以下		
*総合評価の算定式			事業の総合評価	
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式		60
A・・・5	A・・・20	$\text{総合評価(点数)} = \frac{\text{視点反映度(点数)} \times \text{事業の達成度(点数)}}{5}$		
B・・・4	B・・・15			
C・・・3	C・・・12			
D・・・5	D・・・5			
事業の総合評価に対する判断理由・コメント				
<p>多種多様な講座を開催しサークルへの加入や自主グループの結成を促し、女性に対して生涯学習のきっかけを通じて社会進出の機会を提供している事業である。またコミュニケーションを図り楽しい時間を過ごせる仲間づくりの場の提供ができ、概ね成果はあったと言える。</p>				
男女共同参画の視点に立った事業の問題点				
<p>家事や育児に時間を割いている若年層の女性に対して、学習機会の提供が少ない。</p>				
男女共同参画の視点に立った事業の方向性				
<p>女性のエンパワメント支援に繋がるように、今後も継続して多種多様な教室を開催していくように努めていく。</p>				

令和元年度「権原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	人権政策課
基本目標	2.男女共同参画の推進による豊かな社会づくり		
施策の方向	4.まちづくりにおける男女共同参画の推進		
具体的施策	4.女性の地域活動・市民活動等での活躍促進		
主な事業（NO）	30.男女共同参画の視点に立ったグループや女性リーダーの育成		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	A	備考 *重点施策
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>◆リーダー養成講座◆ 登録団体のメンバーが男女共同参画の知識を深め、地域活動や市民活動で男女共同参画を推進できるよう団体の育成とリーダー養成を行う 【場所】かしはらナビプラザ4階男女共同参画広場 【第1回】【日時】令和元年10月15日(火)13:30~15:30 【講師】権原市男女共同参画推進登録団体 ならコープ男女共同参画研究会 「いこ〜る」 【内容】女性の視点で避難所を考える 【参加人数】14名 【第2回】【日時】令和2年2月27日(木)13:30~15:30【新型コロナウイルス拡大防止のため中止】 【講師】権原市図書館ボランティアの会 【内容】話題の本「82年生まれ、キム・ジヨン」を読む</p>			
事業の成果			
<p>「女性の視点での避難を考えることの大事なことを痛感した」「誰もがいつ必要になるかわからないので、権原市でも行政や市民、民間が一緒になって何かスタンダードなルールが作ればと思った」など、女性のエンパワメントの支援に繋がった。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6~8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3~5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	75
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>男女共同参画広場をベースに活動を行っている団体から順に講師を依頼し、それぞれの活動の紹介やモデルになる講座を行ってもらうことで、男女共同参画をより理解し、それぞれの団体のエンパワーと情報発信の力をつけてもらう機会を提供できた。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>講座やイベントの企画・運営等の実践的な活動を通して、女性のエンパワメントの支援を検討していく必要がある。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>講座やイベントの企画・運営等の実践的な活動を通して、女性のエンパワメントの支援を行う。</p>			

令和元年度「権原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	産業振興課
基本目標	2.男女共同参画の推進による豊かな社会づくり		
施策の方向	4.まちづくりにおける男女共同参画の推進		
具体的施策	4.女性の地域活動・市民活動等での活躍促進		
主な事業（NO）	30.男女共同参画の視点に立ったグループや女性リーダーの育成		
男女共同参画の視点反映度			
A 男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	B	備 考	*重点施策
B 男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。			
C 男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。			
事業の内容			
<p>企業内人権教育推進協議会において、人権を中心とした研修を行い、働きやすい職場づくりを促した。</p>			
事業の成果			
<p>企業内人権教育推進協議会において、人権を中心とした研修を行い、働きやすい職場づくりを促した。 人権研修会（理事会後）5月22日（水）実施 12社参加 人権研修会（総会后）7月22日（月）実施 16社参加 人権研修会 12月12日（木）実施 7社参加 事業所に対し、ホームページや啓発リーフレット等を通じて、男女平等意識の啓発活動を行った。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A 十分達成している		9割以上	B
B ある程度達成しているが、一部課題が残る		6～8割	
C 達成が不十分であり、改善を要する		3～5割	
D 達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する		2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	60
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>人権研修会を年3回行い、啓発リーフレット等を通じて啓発活動を行った。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>企業における人権教育全般に関して推進する団体のため、男女共同参画に特化した研修を毎年できるわけではない。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>ホームページや啓発リーフレット等による多くの媒体、研修会等による様々な機会を通じて、人権が尊重された働きやすい職場づくりを促していく。</p>			

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	市民協働課
基本目標	2.男女共同参画の推進による豊かな社会づくり		
施策の方向	4.まちづくりにおける男女共同参画の推進		
具体的施策	4.女性の地域活動・市民活動等での活躍促進		
主な事業（NO）	30.男女共同参画の視点に立ったグループや女性リーダーの育成		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	A	備考 *重点施策
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
市民活動交流広場で、ボランティア等の市民活動団体の活動促進のために団体情報の発信や助成金・ボランティア募集・講座案内などの情報の提供、団体の活動支援を行った。			
事業の成果			
市民活動交流広場での市民活動団体及び個人の登録を通年で実施し、166団体・22人の登録があった。 市民活動交流広場の利用者数、12,393人。 市民及び市民活動団体対象の「市民活動講座」を2回実施、のべ72人参加。 その他、市民活動団体の活動発信、ボランティア募集、助成金情報・報告書等の作成支援を実施。			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	75
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
市民活動交流広場において、相談業務や団体運営の支援を行える専門性を持つ相談員を育成していく必要がある。			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
市民公益活動の活性化を目的とした事業で男女関係なく地域活動・市民活動への参画を支援しているが、男性の参加者が少なく、そのネットワークづくりを促すことが必要である。			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
市民活動交流広場において、市民活動団体の支援を通して引き続き男女共の活動への参加促進やネットワークづくりの支援を行う。			

令和元年度「権原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	産業振興課
基本目標	2.男女共同参画の推進による豊かな社会づくり		
施策の方向	4.まちづくりにおける男女共同参画の推進		
具体的施策	4.女性の地域活動・市民活動等での活躍促進		
主な事業 (NO)	31.女性リーダーのネットワーク支援		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりとって取り組むことが出来た。	B	備考 *重点施策
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
権原商工会議所女性会の活動を通して、経営に係る様々な情報交換等を行った。			
事業の成果			
権原商工会議所女性会の総会、諸行事において、互いに必要な情報交換を行うことができた。			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	
A・・・5	A・・・20	$\text{総合評価(点数)} = \text{視点反映度(点数)} \times \text{事業の達成度(点数)}$	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
権原商工会議所女性会の会員以外への支援方法が確立していないのが現状である。			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
どのような目的で女性リーダーのネットワーク支援するかが明確でない。			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
商工業に従事する女性が、それぞれの能力を十分に発揮し、地域ビジネスの展開や新産業の創出を図れるように情報提供等を行い、必要な支援に努めていく。			

令和元年度「権原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	市民協働課
基本目標	2.男女共同参画の推進による豊かな社会づくり		
施策の方向	4.まちづくりにおける男女共同参画の推進		
具体的施策	4.女性の地域活動・市民活動等での活躍促進		
主な事業（NO）	31.女性リーダーのネットワーク支援		
男女共同参画の視点反映度			
A 男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	B	備 考	*重点施策
B 男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。			
C 男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。			
事業の内容			
<p>市民活動交流広場で、ボランティア等の市民活動団体の活動促進のために団体情報の発信や助成金・ボランティア募集・講座案内などの情報の提供、団体の活動支援を行った。</p>			
事業の成果			
<p>市民活動交流広場での市民活動団体及び個人の登録を通年で実施し、166団体・22人の登録があった。 市民活動交流広場の利用者数、12,393人。 市民及び市民活動団体対象の「市民活動講座」を2回実施、のべ72人参加。 その他、市民活動団体の活動発信、ボランティア募集、助成金情報・報告書等の作成支援を実施。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A 十分達成している		9割以上	B
B ある程度達成しているが、一部課題が残る		6～8割	
C 達成が不十分であり、改善を要する		3～5割	
D 達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する		2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	60
A・・・5	A・・・20	$\text{総合評価(点数)} = \frac{\text{視点反映度(点数)} \times \text{事業の達成度(点数)}}{5}$	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>市民活動交流広場における登録数・利用者数のうち、女性の占める割合を明確に数値で挙げることはできないが、事業の実施や広報によって出来るだけ多くの方に市民活動交流広場の利用につなげる啓発ができた。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>市民公益活動の活性化を目的とした事業で、男女ともに市民活動の対象としているので、女性リーダーの育成・ネットワーク支援について、男女共同参画推進につながったかどうか明確に把握できない。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>市民活動交流広場において、市民活動団体の支援を通して引き続き女性リーダーとしての活動への参加促進やネットワークづくりの支援を行う。</p>			

令和元年度「**権原市男女共同参画行動計画（第3次）**」実施状況報告書

		担当課	人権政策課
基本目標	2.男女共同参画の推進による豊かな社会づくり		
施策の方向	4.まちづくりにおける男女共同参画の推進		
具体的施策	4.女性の地域活動・市民活動等での活躍促進		
主な事業（NO）	31.女性リーダーのネットワーク支援		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	A	備考 *重点施策
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>◆リーダー養成講座◆ 登録団体のメンバーが男女共同参画の知識を深め、地域活動や市民活動で男女共同参画を推進できるよう団体の育成とリーダー養成を行う 【場所】かしはらナビプラザ4階男女共同参画広場 【日時】令和元年10月15日(火)13:30~15:30 【講師】権原市男女共同参画推進登録団体 ならコープ男女共同参画研究会 「いこ〜る」 【内容】女性の視点で避難所を考える</p>			
事業の成果			
男女共同参画広場をベースに活動を行っている団体から順に講師を依頼し、それぞれの活動の紹介やモデルになる講座を行ってもらうことで、女性がエンパワメントできる学習機会の提供と男女共同参画をより理解し、地域でのリーダーとなる人材育成に繋がった。			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6~8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3~5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	75
A・・・5	A・・・20	$\text{総合評価(点数)} = \frac{\text{視点反映度(点数)} \times \text{事業の達成度(点数)}}{5}$	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
D・・・5	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
「女性の観点で見る避難所は大切である」「権原市でも行政や市民、民間が一緒に何かスタンダードなルールが作れば良いと思いました」等、女性のエンパワメント支援に繋がった。			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
眠っている女性リーダーをどのように発掘していくかが重要課題であり、女性が能力を発揮するきっかけとなる支援等を検討していく必要がある。また、推進団体間の交流や情報交換の場をより多く設けていく必要がある。			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
市内事業所や地域活動団体・市民活動団体等で活躍する女性リーダーをつなぐネットワーク支援をしていく。			

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	産業振興課
基本目標	3.男女がともにいきいきと働ける環境づくりと女性の活躍促進		
施策の方向	5.女性や若者の就業支援		
具体的施策	1.女性の職業能力の開発と就業のための支援		
主な事業（NO）	32.仕事情報や労働相談・就職相談の周知		
男女共同参画の視点反映度			
A 男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	B	備 考	*重点施策 *女性活躍推進計画
B 男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。			
C 男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。			
事業の内容			
<p>就職活動を支援し、広く市民に就労に関する機会や情報を提供する。 合同企業説明会の実施：新卒や再就職、就職を希望する方のための企業・団体合わせて19ブースによる合同企業説明会 シゴト応援フェアの実施：キャリアコンサルタントによるカウンセリング、ひとり親のための就業相談、シニア世代の仕事相談、職業訓練案内、若者自立のための相談、無料職業紹介、職業興味診断、福祉の仕事相談</p>			
事業の成果			
<p>合同企業説明会：11月8日（金）実施 参加企業19社 女性相談件数12件 シゴト応援フェア：令和2年1月16日（木）・17日（金）実施 女性相談件数89件 毎週求人情報のチラシを更新</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A 十分達成している		9割以上	B
B ある程度達成しているが、一部課題が残る		6～8割	
C 達成が不十分であり、改善を要する		3～5割	
D 達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する		2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	60
A・・・5	A・・・20	$\text{総合評価(点数)} = \text{視点反映度(点数)} \times \text{事業の達成度(点数)}$	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>毎週求人情報のチラシを更新し情報提供を行った。また女性に特化したものは一部しかないが、合同企業説明会やシゴト応援フェアを開催した。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>女性に特化した形での情報提供が定期的にあるわけではない。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>広報等により、周知啓発及び情報提供していく。</p>			

令和元年度「檀原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	産業振興課
基本目標	3.男女がともにいきいきと働ける環境づくりと女性の活躍促進		
施策の方向	5.女性や若者の就業支援		
具体的施策	1.女性の職業能力の開発と就業のための支援		
主な事業（NO）	33.女性の再就職・転職支援		
男女共同参画の視点反映度			
A 男女共同参画の視点の配慮をしっかりとって取り組むことが出来た。	B	備 考	*重点施策 *女性活躍推進計画
B 男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。			
C 男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。			
事業の内容			
就職活動を支援し、広く市民に就労に関する機会や情報を提供する。 合同企業説明会の実施：新卒や再就職、就職を希望する方のための企業・団体合わせて19ブースによる合同企業説明会 シゴト応援フェアの実施：キャリアコンサルタントによるカウンセリング、ひとり親のための就業相談、シニア世代の仕事相談、職業訓練案内、若者自立のための相談、無料職業紹介、職業興味診断、福祉の仕事相談			
事業の成果			
合同企業説明会：11月8日（金）実施 参加企業19社 女性相談件数12件 シゴト応援フェア：令和2年1月16日（木）・17日（金）実施 女性相談件数89件 毎週求人情報のチラシを更新			
事業の達成基準		達成度の目安	
A 十分達成している		9割以上	B
B ある程度達成しているが、一部課題が残る		6～8割	
C 達成が不十分であり、改善を要する		3～5割	
D 達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する		2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	60
A・・・5	A・・・20	$\text{総合評価(点数)} = \text{視点反映度(点数)} \times \text{事業の達成度(点数)}$	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
毎週求人情報のチラシを更新し情報提供を行った。また女性に特化したものは一部しかないが、合同企業説明会やシゴト応援フェアを開催した。			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
女性に特化した形での就職支援が難しい。			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
広報等により、周知啓発及び情報提供していく。			

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	人権政策課
基本目標	3.男女がともにいきいきと働ける環境づくりと女性の活躍促進		
施策の方向	5.女性や若者の就業支援		
具体的施策	1.女性の職業能力の開発と就業のための支援		
主な事業（NO）	33.女性の再就職・転職支援		
男女共同参画の視点反映度			
A 男女共同参画の視点の配慮をしっかりとって取り組むことが出来た。	A	備 考	*重点施策 *女性活躍推進計画
B 男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。			
C 男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。			
事業の内容			
<p>『マザーズセミナー』（ハローワーク大和高田と共催） 【日時】令和元年11月26日（火）10:00～11:30 【講師】・ハローワーク大和高田職員 ・橿原市こども未来課職員及び子育てアテンダント 【場所】かしはらナビプラザ 4階 男女共同参画広場 【内容】・求職活動の進め方・自己PRにつながる応募書類の書き方、面接のポイント ・職業訓練に関する情報・保育所等の入所手続き及び子育て支援に関する情報 【参加人数】20名</p>			
事業の成果			
<p>子育てをしながら仕事を探している女性、または子育てのために退職して再就職を目指している女性に対して、ハローワーク大和高田と共催し、就職のために必要な知識や求職活動の進め方等を学ぶ機会や保育所入所手続き子育て支援に関わる情報等の提供ができた。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A 十分達成している		9割以上	B
B ある程度達成しているが、一部課題が残る		6～8割	
C 達成が不十分であり、改善を要する		3～5割	
D 達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する		2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	75
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>仕事を探している女性や子育てのために退職し、再就職を目指している女性に対する就職支援につなげることができた。今後とも子育て女性就職相談窓口や、再就職・転職支援講座の開催等を行います。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>女性が職住近接で働けるよう、市内事業所への就職や継続就業の支援、並びキャリア教育や再就職支援セミナーの実施にさらに取り組まなければならない。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>子育て女性就職相談窓口やマザーズコーナー（ハローワーク大和高田内）の周知をするとともに、合同企業説明会の開催や再就職・転職支援講座の開催等を行う。</p>			

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	産業振興課
基本目標	3.男女がともにいきいきと働ける環境づくりと女性の活躍促進		
施策の方向	5.女性や若者の就業支援		
具体的施策	1.女性の職業能力の開発と就業のための支援		
主な事業（NO）	34.多様な就業意向に応じた支援の充実		
男女共同参画の視点反映度			
A 男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	B	備 考	*重点施策 *女性活躍推進計画
B 男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。			
C 男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。			
事業の内容			
<p>国、県や関係機関等が実施するキャリアアップに関わるセミナー等のチラシを市役所1階、図書館、かしはらナビプラザ4階の情報コーナーに設置し、周知啓発を行った。また、ポリテクセンター奈良と連携し、技術や知識を習得するための訓練生を広報誌を通じて募集した。</p>			
事業の成果			
<p>国、県や関係機関等が実施しているスキルアップやキャリアアップに繋がるセミナー等を情報提供することができた。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A 十分達成している		9割以上	B
B ある程度達成しているが、一部課題が残る		6～8割	
C 達成が不十分であり、改善を要する		3～5割	
D 達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する		2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	60
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>スキルアップやキャリアアップに繋がるセミナー等と併せて女性向けのセミナー等の情報提供を行った。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>女性に特化した形での就職支援が難しい。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>中小企業等で働く女性のスキルアップやキャリアアップに繋がるよう、商工会議所や関係機関等とも連携し、多様な就業意向に応じた講座等の情報提供を行い、より充実した支援に努めていく。</p>			

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	産業振興課
基本目標	3.男女がとにもいきいきと働ける環境づくりと女性の活躍促進		
施策の方向	5.女性や若者の就業支援		
具体的施策	1.女性の職業能力の開発と就業のための支援		
主な事業（NO）	35.労働に関する法律・制度の周知徹底		
男女共同参画の視点反映度			
A 男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	B	備 考	*重点施策 *女性活躍推進計画
B 男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。			
C 男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。			
事業の内容			
市のホームページやリーフレット等により情報提供を行った。			
事業の成果			
労働に関する法律や制度等の情報提供を行うことができた。			
事業の達成基準		達成度の目安	
A 十分達成している		9割以上	B
B ある程度達成しているが、一部課題が残る		6～8割	
C 達成が不十分であり、改善を要する		3～5割	
D 達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する		2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	60
A・・・5	A・・・20	$\text{総合評価(点数)} = \frac{\text{視点反映度(点数)} \times \text{事業の達成度(点数)}}{\text{事業の達成度(点数)}}$	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
仕事をする上で役立つ法律や制度の情報を市広報や商工会議所会報等で提供した。			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
事業所等が労働に関する法律や制度の情報提供に対して、どれくらい周知徹底、法令順守ができていないか不明な上、強制できない。			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
事業所に対しては、様々な機会を通じて、労働に関する法律や制度の周知徹底を図っていく。			

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	産業振興課
基本目標	3.男女がともにいきいきと働ける環境づくりと女性の活躍促進		
施策の方向	5.女性や若者の就業支援		
具体的施策	2.農業や商工自営業等における男女共同参画の推進		
主な事業（NO）	36.女性の就農者の養成		
男女共同参画の視点反映度			
A 男女共同参画の視点の配慮をしっかりとって取り組むことが出来た。	B	備 考	*女性活躍推進計画
B 男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。			
C 男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。			
事業の内容			
<p>農業次世代人材投資事業（青年就農給付金）を実施した。 【内容】 農業の高齢化、後継者不足、それに伴う耕作放棄地の増加といった諸問題を抱えている中で、持続可能な農業を実現するため、45歳未満で就農した総所得250万円未満の者を対象に、最長5年間年額150万円を給付することにより、経営開始後の経営を安定させるもの。</p>			
事業の成果			
<p>農業次世代人材投資事業について、令和元年度は7名の方に給付をおこない、男女がいきいきと働ける環境づくりと女性の就農者の養成につながった。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A 十分達成している		9割以上	B
B ある程度達成しているが、一部課題が残る		6～8割	
C 達成が不十分であり、改善を要する		3～5割	
D 達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する		2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	60
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>就農の際に要する初期投資を助ける事により、若者の就農者を増やすことを目的とし、徐々に成果が表れている。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>事業を実施しているものの、男女共同参画推進に向けた意識づくりに直接つながったか把握できていない。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>事業の周知に努め、男女共同参画に向けた意識づくりに繋がるよう実施していく。</p>			

令和元年度「権原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	観光政策課
基本目標	3.男女がともにいきいきと働ける環境づくりと女性の活躍促進		
施策の方向	5.女性や若者の就業支援		
具体的施策	2.農業や商工自営業等における男女共同参画の推進		
主な事業（NO）	37.6次産業化等にチャレンジする女性の支援		
男女共同参画の視点反映度			
A 男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	B	備 考	*女性活躍推進計画
B 男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。			
C 男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。			
事業の内容			
<p>女性起業家が取り扱っている商品の情報を市内のみならず、広く中南和地域において収集し、首都圏などにおいて観光PRを行う際に、本市及び中南和地域の魅力的コンテンツの一つとして紹介を行うことにより、本市及び中南和地域の観光振興及び女性起業家の活躍推進を図る</p>			
事業の成果			
<p>令和元年2月4日から13日の10日間、東京都の奈良まほろば館において、中南和首都圏プロモーションを実施した。期間中、権原観光親善大使さらら姫と主要観光施設を写した観光ポスターの掲示やパンフレットを配布したほか、女性起業家の協力を得て中南和地域の社寺からいただいたムクロシを使ったアクセサリ作り体験を行なった。首都圏において本市及び中南和地域の魅力を大いにPRするとともに女性起業家が取り扱うアクセサリ商品の周知も図れたと考える。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A 十分達成している		9割以上	B
B ある程度達成しているが、一部課題が残る		6～8割	
C 達成が不十分であり、改善を要する		3～5割	
D 達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する		2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
			60
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>観光振興を行う上で女性の来訪者を増加させることは、本市のみならず中南和地域の喫緊の課題である。その中で、女性起業家が女性目線で造成した物産や体験プログラムは魅力的なコンテンツである。今回の首都圏プロモーションにおいても女性起業家が造成した商品に対して高評価を得ており、今後観光振興において注力するべき領域であると考ええる。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>女性起業家が取り扱っている商品をPRする際に、選定基準等の明確なガイドライン策定が必要になると思われる。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>男女に関わりなく、本市及び中南和地域への来訪へと結びつけていくためにも、来訪された観光客に満足していただけのような女性のアイデアを活かした商品造成を積極的に推進すると共に、様々な角度から問題点を検証した上で事業改善を進めていく。</p>			

令和元年度「権原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	産業振興課
基本目標	3.男女がともにいきいきと働ける環境づくりと女性の活躍促進		
施策の方向	5.女性や若者の就業支援		
具体的施策	2.農業や商工自営業等における男女共同参画の推進		
主な事業（NO）	37.6次産業化等にチャレンジする女性の支援		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	B	備考 *女性活躍推進計画
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>女性農業者が主となって結成された団体等における、「春の神武祭」や「権原夢の森フェスティバル」などの各種イベントに対して、農産物及び農産加工品の対面販売の出店をおこない、6次産業化等にチャレンジする女性の支援をおこなった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成31年4月20日・21日 春の神武祭 ・令和元年6月2日 昆虫館むし祭り ・令和元年10月13日 権原夢の森フェスティバル ・令和元年5月19日 今井六齋市 ・令和元年9月29日・10月5日 奈良・町家の芸術祭はならあと ・令和元年11月4日 飛鳥RUNX2リレーマラソン 			
事業の成果			
<p>「春の神武祭」や「権原夢の森フェスティバル」などのイベントに、農産物及び農産加工品の対面販売を令和元年度は6会場に出店し、6次産業にチャレンジする女性の支援をおこない、6次産業に活躍する女性の促進につながった。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	60
A・・・5	A・・・20	$\text{総合評価(点数)} = \text{視点反映度(点数)} \times \text{事業の達成度(点数)}$	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>各種イベントについては主催者から依頼があれば出店しているが、市から積極的に依頼を行い出店していければと考えられる。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>各種イベントへ出店しているものの、男女共同参画推進に向けた意識づくりに直接つながったのか把握できていない。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>引き続き積極的にイベントへの出店を行い、市民並びに県民の方々に男女共同参画に向けた意識づくりにつながるよう、市として支援を継続していく。</p>			

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	産業振興課
基本目標	3.男女がともにいきいきと働ける環境づくりと女性の活躍促進		
施策の方向	5.女性や若者の就業支援		
具体的施策	2.農業や商工自営業等における男女共同参画の推進		
主な事業（NO）	38.女性起業家への支援		
男女共同参画の視点反映度		B	備考 *女性活躍推進計画
A 男女共同参画の視点の配慮をしっかりとって取り組むことが出来た。			
B 男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。			
C 男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。			
事業の内容			
<p>起業を考えている方を支援するための事業（橿原商工会議所）に対し補助金を交付。創業に必要な知識や経営手法を習得するための各種セミナーを実施した。</p>			
事業の成果			
<p>女性創業支援対象者46名 女性創業者7名</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A 十分達成している		9割以上	B
B ある程度達成しているが、一部課題が残る		6～8割	
C 達成が不十分であり、改善を要する		3～5割	
D 達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する		2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	60
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>創業希望者等へのセミナー「創業塾」を開催し、受講者の内、7名の女性起業家が誕生した。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>令和元年度創業支援事業における起業家46名のうち女性が7名と男性に比べ少ない。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>引き続き起業を考えている方に対し、事業や情報提供を行うことで支援を行う。</p>			

令和元年度「榎原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	人権政策課
基本目標	3.男女がともにいきいきと働ける環境づくりと女性の活躍促進		
施策の方向	5.女性や若者の就業支援		
具体的施策	2.農業や商工自営業等における男女共同参画の推進		
主な事業（NO）	38.女性起業家への支援		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりとって取り組むことが出来た。	B	備考 *女性活躍推進計画
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>厚生労働省委託事業の「女性就業支援全国展開事業」を利用し、 『女性の再就職支援講座～自分らしいキャリアを手に入れるために～』を開催 【日時】令和2年1月30日（木）10:00～12:00 【場所】大和信用金庫 八木支店 3階 会議室 【講師】井上 栄子（株式会社オフィス業 代表取締役社長） 【内容】あなたにとって働くとは？・まだ見ぬ不安を整理しましょう・自分の強みを見つけましょう ・求職活動に向けて～応募書類・面接のチェックポイント等 【参加人数】2名</p>			
事業の成果			
<p>事業家で人事採用者たる井上栄子氏を講師にお招きし、これまでのキャリア形成や経営者の立場から働く理由等掘り下げができた。受講者から「今後どうしていくべきかのビジョンが少し見えてきた」「経営者の立場からのアドバイスで面接に役立つと思った等」など受講者の感想があり、女性の再就職支援の場の提供になった。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	60
A・・・5	A・・・20	$\text{総合評価(点数)} = \frac{\text{視点反映度(点数)} \times \text{事業の達成度(点数)}}{5}$	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>厚生労働省委託事業の「女性就業支援全国展開事業」を利用し、地域の女性活躍支援のため、働きたい女性に向けて再就職に必要な知識を等学ぶ機会を提供できた。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>女性のチャレンジに関しては、まずは第一歩を踏み出していただくことが重要であるため、そのきっかけとなるような女性のためのエンパワメント支援事業に多くの方が参加して頂ける様に検討していかねばならない。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>女性がチャレンジし、生涯にわたりキャリアを形成していくための事業内容等を吟味し、多様な情報提供や学習の機会を提供し女性起業家育成のための支援を行う。</p>			

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	産業振興課
基本目標	3.男女がともにいきいきと働ける環境づくりと女性の活躍促進		
施策の方向	5.女性や若者の就業支援		
具体的施策	3.若者の自立支援		
主な事業（NO）	39.若い女性のための自立就業支援		
男女共同参画の視点反映度			
A 男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	B	備 考	*女性活躍推進計画
B 男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。			
C 男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。			
事業の内容			
ふるさとハローワークにおいて就労に関する情報提供、相談を実施。 就職活動を支援し、広く市民に就労に関する機会や情報を提供する。 合同企業説明会の実施。 シゴト応援フェアの実施。同フェアにおいては「ひとり親のための就業相談」や「若者自立のための相談のコーナー」等を設置した。			
事業の成果			
ふるさとハローワーク来所者数1,132人（男性5,650人、女性5,482人） 合同企業説明会11月8日（金）実施 参加企業19社 女性相談件数12件 シゴト応援フェア：令和2年1月16日（木）・17日（金）実施 女性相談件数89件			
事業の達成基準		達成度の目安	
A 十分達成している		9割以上	B
B ある程度達成しているが、一部課題が残る		6～8割	
C 達成が不十分であり、改善を要する		3～5割	
D 達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する		2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	60
A・・・5	A・・・20	$\text{総合評価(点数)} = \text{視点反映度(点数)} \times \text{事業の達成度(点数)}$	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
ふるさとハローワークにおいて就労に関する情報提供、合同企業説明会の開催、しごと応援フェアでは「ひとり親のための就業相談」や「若者自立のための相談のコーナー」などを開設した。			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
女性に特化したものではなく、若者全体の自立就業支援になってしまう。			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
広報等により、周知啓発及び情報提供していく。			

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	人権政策課
基本目標	3.男女がともにいきいきと働ける環境づくりと女性の活躍促進		
施策の方向	6.職場における男女の均等な機会と待遇の確保と仕事と生活の調和の実現		
具体的施策	1.職場における男女共同参画の取組の促進		
主な事業（NO）	40.事業所における男女平等や女性の活躍推進に関する働きかけの強化		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりとって取り組むことが出来た。	B	備考 *女性活躍推進計画
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>大和高田・桜井公共職業安定所「令和元年度 奈良県中南和地域子育て女性等の就職支援協議会」 【日時】令和元年6月18日(火)10:00～12:00 【場所】桜井公共職業安定所 3階会議所 【内容】・奈良県中南和地域子育て女性等の就労支援協議会設置要領について ・就労支援にかかる実績等について ・マザーズコーナーでの就職支援について ・各関係機関における子育て支援の取組み状況</p>			
事業の成果			
<p>「令和元年度奈良県中南和地域子育て女性等の就職支援協議会」に参加。労働局、地方公共団体、事業主団体等関係機関により構成する「子育て女性等就職支援ネットワーク」を構築し、当該ネットワークを通じて、相互の施策についての理解促進を図るとともに、必要な情報を共有し、子育て女性等の就職支援に係る具体的な連携事項を協議することができた。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	60
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>関係機関との連携による情報収集及び情報提供の協議を行い、情報交換のための担当者間の子育て女性等の就職支援ネットワーク」の形成につとめた。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>仕事と家庭生活が両立できる職場の環境整備に向けて、企業に対する働きかけをしていく必要がある。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>「平成28年度事業所調査」等を活用した男女がともに働きやすい職場づくりのための啓発活動を充実する。</p>			

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	産業振興課
基本目標	3.男女がともにいきいきと働ける環境づくりと女性の活躍促進		
施策の方向	6.職場における男女の均等な機会と待遇の確保と仕事と生活の調和の実現		
具体的施策	1.職場における男女共同参画の取組の促進		
主な事業（NO）	40.事業所における男女平等や女性の活躍推進に関する働きかけの強化		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	B	備考 *女性活躍推進計画
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>企業内人権教育推進協議会において、人権を中心とした研修を行い、働きやすい職場づくりを促した。 事業所に対し、ホームページや啓発リーフレット等を通じて、男女平等意識に関する情報提供を行った。</p>			
事業の成果			
<p>企業内人権教育推進協議会において、人権を中心とした研修を行い、働きやすい職場づくりを促した。 人権研修会（理事会後）5月22日（水）実施 12社参加 人権研修会（総会后）7月22日（月）実施 16社参加 人権研修会 12月12日（木）実施 7社参加 事業所に対し、ホームページや啓発リーフレット等を通じて、男女平等意識の啓発活動を行った。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	60
A・・・5	A・・・20	$\text{総合評価(点数)} = \text{視点反映度(点数)} \times \text{事業の達成度(点数)}$	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>当協議会参加の事業所に対して人権研修などにより啓発を行った。また、法律や制度の情報を市広報や商工会議所会報等で提供した。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>男女平等意識の重要性の認知や女性活躍推進の働きかけに関して効果が見えにくく、強制できない。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>ホームページや啓発リーフレット等による多くの媒体、研修会等による様々な機会を通じて、人権が尊重された働きやすい職場づくりを促していく。</p>			

令和元年度「権原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	産業振興課
基本目標	3.男女がともにいきいきと働ける環境づくりと女性の活躍促進		
施策の方向	6.職場における男女の均等な機会と待遇の確保と仕事と生活の調和の実現		
具体的施策	2.ワーク・ライフ・バランスの推進		
主な事業（NO）	41.仕事と育児・介護の両立に関する法律・制度の周知と職場環境づくりの支援		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりとって取り組むことが出来た。	B	備考 *重点施策 *女性活躍推進計画
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>企業内人権教育推進協議会において、人権を中心とした研修を行い、働きやすい職場づくりを促した。事業所に対し、ホームページや啓発リーフレット等を通じて、法律・制度の情報提供を行った。</p>			
事業の成果			
<p>企業内人権教育推進協議会において、人権を中心とした研修を行い、働きやすい職場づくりを促した。 人権研修会（理事会後）5月22日（水）実施 12社参加 人権研修会（総会后）7月22日（月）実施 16社参加 人権研修会 12月12日（木）実施 7社参加 事業所に対し、ホームページや啓発リーフレット等を通じて、男女平等意識の啓発活動を行った。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	60
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>当協議会参加の事業所に対して人権研修などにより啓発を行った。また、法律や制度の情報を市広報や商工会議所会報等で提供した。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>情報提供や周知啓発に対し、事業者の理解度や対応などの成果が分かりにくい。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>ホームページや啓発リーフレット等による多くの媒体、研修会等による様々な機会を通じて、人権が尊重された働きやすい職場づくりを促していく。</p>			

令和元年度「檀原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	人権政策課
基本目標	3.男女がともにいきいきと働ける環境づくりと女性の活躍促進		
施策の方向	6.職場における男女の均等な機会と待遇の確保と仕事と生活の調和の実現		
具体的施策	2.ワーク・ライフ・バランスの推進		
主な事業（NO）	42.市役所のワーク・ライフ・バランスの推進		
男女共同参画の視点反映度			
A 男女共同参画の視点の配慮をしっかりとって取り組むことが出来た。	B	備 考	*重点施策 *女性活躍推進計画
B 男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。			
C 男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。			
事業の内容			
「檀原市男女共同参画推進委員会実務担当者部会」「職員研修」を令和2年3月開催予定も新型コロナウイルス拡大防止のため中止により、ワーク・ライフ・バランスに係る事業は実施出来なかった。			
事業の成果			
「女性職員活躍推進アクションプラン」計画策定に向けて令和元年11月8日から11月22日の期間に見直しのためのアンケート調査を実施。			
事業の達成基準		達成度の目安	
A 十分達成している		9割以上	C
B ある程度達成しているが、一部課題が残る		6～8割	
C 達成が不十分であり、改善を要する		3～5割	
D 達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する		2割以下	
*総合評価の算定式		事業の総合評価	
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	48
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
「檀原市男女共同参画推進委員会実務担当者部会」「職員研修」を通して、女性が活躍するためのワーク・ライフ・バランスについて検討していかなければならない。			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
職場において、ワーク・ライフ・バランスについて考え、より良い職場環境づくりを進めていく必要がある。			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
「檀原市特定事業主行動計画」に沿って、市役所のワーク・ライフ・バランスを推進します。			

令和元年度「榎原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	こども未来課
基本目標	3.男女がともにいきいきと働ける環境づくりと女性の活躍促進		
施策の方向	6.職場における男女の均等な機会と待遇の確保と仕事と生活の調和の実現		
具体的施策	3.仕事と子育て・介護等両立支援の充実		
主な事業（NO）	4.3.子育て支援の充実		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	B	備考 *女性活躍推進計画
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>仕事と子育ての両立や、安心して子育てができる環境を整備するため、保育所（園）・認定こども園への入所決定を行うとともに、就労形態の多様化に伴い、一時預かり・延長保育・病児保育など、多様なサービスを実施した。</p> <p>保育所 … 私立保育園…9箇所、私立認定こども園…1箇所、市立保育所…5箇所 一時預かり … 榎原保育園(私立認定こども園)、愛育保育園(私立)、ほこあぼこ(認可外)、今井保育所(市立)、大久保保育所(市立)・川西保育所(市立)、こども広場 延長保育 … 私立保育園…9箇所、私立認定こども園…1箇所、市立保育所…5箇所 病児保育 … 吉川医院キッズケアルーム、ほこあぼこ(認可外)</p>			
事業の成果			
<p>保護者の就労形態の多様化に伴い保育ニーズは依然高く、保育所等での一時預かりや延長保育、病児保育についても利用率が高くなっている。そのため一時預かりの実施保育所を増やすとともに、待機児童解消に向けた取り組みとして、平成29年度に市立保育所1園で110人、私立保育園1園で15人、また平成30年度にも私立保育園1園で48人、さらに令和2年度からは市立保育所2園で80人の定員を増やし、環境の整備を行った。また令和元年度に「第2期子ども子育て支援事業計画（令和2年～令和6年）」を策定し、様々な子育て支援事業を推進している。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	60
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>保育所入所に対するニーズが高くなり待機児童が出ている状況の中、定員を増やすなどの対応を行ってきた。また、保護者の就労形態に応じ、延長保育の利用や一時預かり事業の拡大などそのニーズにあった保育サービスを提供した。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>待機児童解消に取り組んでいるが、依然保育所入所に対するニーズは高く解消には至らない状況である。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>待機児童解消に向け、既存施設の有効利用を進めるとともに、一時預かり事業や各事業を充実させ、仕事と子育ての両立ができる環境整備を推進していく。</p>			

令和元年度「橿原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	子育て支援課
基本目標	3.男女がともにいきいきと働ける環境づくりと女性の活躍促進		
施策の方向	6.職場における男女の均等な機会と待遇の確保と仕事と生活の調和の実現		
具体的施策	3.仕事と子育て・介護等両立支援の充実		
主な事業（NO）	43.子育て支援の充実		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりとって取り組むことが出来た。	A	備考 *女性活躍推進計画
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>放課後児童健全育成事業では、保護者の就労等により放課後に家庭で子どもだけになってしまう小学生を対象に遊びと生活の場を提供し、健全な育成を図っている。</p> <p>また、地域子育て支援拠点事業として、「こども広場」「子育て支援センター」で、子どもや保護者のための交流や情報の発信・交換の場としての充実を図っている。「こども広場」では、一時預かり事業の実施とともに、ファミリー・サポート・センター事業を実施し、子育てを援助したい人と援助してもらいたい人を募集し、1歳から小学生までの子どもの一時預かりや送迎を行うなど、子育てを地域で相互援助できる支援を行っている。</p>			
事業の成果			
<p>放課後児童健全育成事業：共働きやひとり親家庭の増加に伴い、放課後児童クラブの需要は年々増加しており、入所枠を増やすため、狭隘化しているクラブについては大規模分割化に向け小学校又は幼稚園の余裕教室の確保を行い整備している。令和元年度は金橋児童クラブ2クラス目を小学校の余裕教室に令和2年度秋に開所できるよう設計委託を行った。保護者運営の児童クラブについては放課後児童クラブ運営協議会に加盟することにより、保護者にかかっていた事務負担の軽減を図っている。</p> <p>地域子育て支援拠点事業：親子の交流や情報交換の場を提供し相談にも応じることで子育ての不安解消に役立っている。一時預かり事業では、保護者の心理的・身体的負担の軽減を図り、ファミリー・サポート・センター事業では、援助してほしい人と援助したい人をつなぎ、子育てと仕事・家庭との両立を支援している。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	75
A・・・5	A・・・20	$\text{総合評価(点数)} = \text{視点反映度(点数)} \times \text{事業の達成度(点数)}$	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>放課後児童健全育成事業については、希望する全ての市民が安心して育児・家庭と仕事との両立を図ることができ、女性就業率の向上に寄与している。少子化・核家族化・ひとり親家庭の増加が進み地域の中での関わりが減少している中で、地域子育て支援拠点事業を実施することで安心して子育てができるようになってきている。</p> <p>ファミリー・サポート・センター事業については、事業の活用により子育てと仕事・家庭との両立が可能となるが、依頼会員の希望に沿った活動ができる援助会員が少ないために活用を断念したケースがある。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>放課後児童健全育成事業については、定員を超える利用が見込まれる児童クラブが毎年生じてきており、利用枠を増やすための整備または改修が必要となってきている。地域子育て支援拠点事業については、父親が子どもと一緒に土日にこども広場を利用したり、父親向け講座は毎年好評である。ファミリー・サポート・センター事業については、延べ活動件数は平成30年度より増えたが、実際に活動している会員数が少ない。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>放課後児童健全育成事業については、今後も市民からの需要が増えることが見込まれるため、引き続き教育委員会と連携しながら小学校又は幼稚園の余裕教室を活用し整備を行う。</p> <p>ファミリー・サポート・センター事業については、引き続き制度を周知啓発し、援助会員数及び活動件数の増加に努める。</p>			

令和元年度「榊原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	福祉福祉課
基本目標	3.男女がともにいきいきと働ける環境づくりと女性の活躍促進		
施策の方向	6.職場における男女の均等な機会と待遇の確保と仕事と生活の調和の実現		
具体的施策	3.仕事と子育て・介護等両立支援の充実		
主な事業（NO）	4.4.介護保険事業等の情報提供の充実		
男女共同参画の視点反映度			
A 男女共同参画の視点の配慮をしっかりとって取り組むことが出来た。	B	備 考	*女性活躍推進計画
B 男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。			
C 男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。			
事業の内容			
<p>①男女共同参画の視点も入れて「榊原市地域福祉推進計画」を推進します。 平成16年度より5年ごとに地域福祉推進計画を策定し、行政、社会福祉協議会、地域福祉推進連絡協議会の三者が連携して地域福祉のまちづくりをすすめています。16小学校区において地域福祉推進委員会があり、地域福祉推進委員が活動しています。</p> <p>②男女共同参画の視点に配慮して、民生委員・児童委員を中心として地域福祉活動に取り組めます。 厚生労働大臣から委嘱された民生委員・児童委員が地域と行政のパイプ役となって地域福祉の活動に取り組んでいます。</p>			
事業の成果			
<p>①榊原市地域福祉推進計画に定められている16小学校区地域福祉推進委員会において実施されているイベント等に、「かしはら街の介護相談室」の担当者が参加し、地域において介護や福祉に関する支援の情報提供ができるように促しました。</p> <p>②民生児童委員協議会女性部会・介護保険部会において研修を実施しました。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A 十分達成している		9割以上	B
B ある程度達成しているが、一部課題が残る		6～8割	
C 達成が不十分であり、改善を要する		3～5割	
D 達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する		2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度 A・・・5 B・・・4 C・・・3	事業の達成度 A・・・20 B・・・15 C・・・12 D・・・5	事業の総合評価算定式 $\text{総合評価(点数)} = \frac{\text{視点反映度(点数)} \times \text{事業の達成度(点数)}}{100}$	60
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>①社会福祉協議会と連携して「かしはら街の介護相談室」が地域のイベントに参加できるよう推進していきたい。</p> <p>②民生委員・児童委員が研修を通じて男女を問わず介護・介助者が仕事を両立できるよう、介護や福祉に関する支援の情報を学び、地域の中心となって情報提供をできるよう指導していきたい。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
地域福祉推進委員や民生委員・児童委員に介護や福祉に関する情報提供等を常時行っているが、男女共同参画の視点をもって啓発を進めていく必要がある。			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
①②だれもが安心して子育てしながら、地域福祉活動に参画でき、男女問わず、地域の介護・介助者が仕事と介護を両立できるよう、地域福祉推進委員や民生委員・児童委員を通じて情報提供できるようにしていきたい。			

令和元年度「櫃原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	障がい福祉課
基本目標	3.男女がともにいきいきと働ける環境づくりと女性の活躍促進		
施策の方向	6.職場における男女の均等な機会と待遇の確保と仕事と生活の調和の実現		
具体的施策	3.仕事と子育て・介護等両立支援の充実		
主な事業（NO）	44.介護保険事業等の情報提供の充実		
男女共同参画の視点反映度			
A 男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	B	備 考	*女性活躍推進計画
B 男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。			
C 男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。			
事業の内容			
<p>「障がい福祉のてびき」を毎年度作成し、窓口で配布したり、障がい者地域生活支援センターにおいて相談支援を行うことにより、制度の周知を行っている。</p>			
事業の成果			
<p>「障がい福祉のてびき」の配布やセンターでの相談により、個々のケースに応じた制度の周知を図っている。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A 十分達成している		9割以上	B
B ある程度達成しているが、一部課題が残る。		6～8割	
C 達成が不十分であり、改善を要する。		3～5割	
D 達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する		2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	60
A・・・5	A・・・20	総合評価(点数) = 視点反映度(点数) × 事業の達成度(点数)	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>来庁者以外の方への周知には一部課題が残るが、障がい者地域生活支援センターにおいてきめ細やかな相談を行っている。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>制度を多くの方に理解してもらえよう、周知方法について検討が必要となっている。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>制度がさらに浸透するよう、周知方法の工夫や事務補助職員・相談員のスキルアップに努める。</p>			

令和元年度「檀原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	介護保険課
基本目標	3.男女がともにいきいきと働ける環境づくりと女性の活躍促進		
施策の方向	6.職場における男女の均等な機会と待遇の確保と仕事と生活の調和の実現		
具体的施策	3.仕事と子育て・介護等両立支援の充実		
主な事業 (NO)	44.介護保険事業等の情報提供の充実		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	B	備 考 *女性活躍推進計画
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>施設に入所している高齢者に対して、介護相談員が定期的に訪問し、入所者との会話を通して生活や介護に関する相談を聞き取り、疑問や不安等を施設に伝えることにより、入所者の処遇改善を図っています。 令和元年度 訪問先施設：17箇所（19事業所） 訪問等活動延べ回数：793回（新型コロナウイルス感染予防のため訪問回数が減少）</p>			
事業の成果			
<p>施設訪問を通して、施設に入所している高齢者の疑問や不安等を施設に伝えることにより、介護サービスの質の向上に寄与しています。 その結果、入所者が男女関係なく、その人らしく暮らすことができています。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	A
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	80
A・・・5	A・・・20	$\text{総合評価(点数)} = \frac{\text{視点反映度(点数)} \times \text{事業の達成度(点数)}}{5}$	
B・・・4	B・・・15		
C・・・3	C・・・12		
	D・・・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>施設における相談活動は、施設の介護サービスの質の向上に寄与し、結果としてその入所者である高齢者の安心を担う役割を果たしている。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>男女の区別なく、施設に入所されている高齢者を対象とした事業として実施しています。 介護相談員も性別に関係なく公募にて採用していますが、現任、全て女性となっています。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>介護相談員の派遣先施設を増やし、入所高齢者が男女の区別なく安心して暮らせる環境を整えます。 また、今後も性別を問わず介護相談員を募集し、男性相談員の採用に努めます。</p>			

令和元年度「権原市男女共同参画行動計画（第3次）」実施状況報告書

		担当課	健康増進課
基本目標	4.男女がともに健やかに安心して暮らせる基盤づくり		
施策の方向	7.生涯を通じての身体とこころの健康の保持・増進		
具体的施策	1.身体とこころの健康に関する学習機会と情報の提供		
主な事業（NO）	45.人生の段階に応じた健康診査や検診の実施		
男女共同参画の視点反映度			
A	男女共同参画の視点の配慮をしっかりと取り組むことが出来た。	A	備考
B	男女共同参画の視点の配慮をもちながら概ね取り組むことが出来た。		
C	男女共同参画の視点の配慮をあまり反映させて取り組むことが出来なかった。		
事業の内容			
<p>○がん検診（大腸・胃・肺・前立腺・子宮頸・乳）【日程】令和元年年5月1日～令和2年年2月29日 【対象】大腸・胃（X線）・肺（40歳以上の男女）、前立腺（50歳以上の男性）、胃（内視鏡）（50歳以上、内視鏡で受診の場合は次年度胃がん検診対象外）、子宮頸（20歳以上の女性、2年に1回）、乳（40歳以上の女性、2年に1回） 【内容】権原市各種がん検診実施要領に基づいたがん検診 【場所】市内実施医療機関及び県内実施医療機関</p> <p>○新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業（無料クーポン券の配布） 【日程】令和元年6月1日～令和2年年2月29日【内容】特定の年齢の対象の方に、子宮頸がん・乳がんを無料で受診できる無料クーポン券と受診勧奨のための検診手帳を郵送。</p> <p>○結核検診（肺がん検診と同時実施）【日程】令和元年年5月1日～令和2年年2月29日【対象】40歳以上の男女 【場所】市内実施医療機関 【内容】胸部X線検査</p> <p>○ピロリ菌抗体検査（胃がん検診受診者、一生涯に1度の助成）【日程】令和元年年5月1日～令和2年年2月29日 【場所】市内実施医療機関 【内容】血液検査</p> <p>○B・C肝炎検査 【日程】令和元年年5月1日～令和2年年2月29日【対象】40歳の男女及び40歳以上で過去に市の肝炎検査未受診の市民 【場所】市内実施医療機関 【内容】血液検査</p> <p>○歯周病検診 【日程】令和元年年5月1日～令和2年年2月29日【対象】40・50・60・70歳の男女 【場所】市内実施歯科医院 【内容】問診・口腔内検査・ブラッシング等のアドバイス</p>			
事業の成果			
<p>○検診については、毎年4月下旬に検診の対象者全員に、「がん検診受診券」「歯周病検診受診券」を送付している。対象者全員に受診券（ハガキ）を送付しており、受診勧奨に繋がっていると考え、平成30年度より胃がん検診の検査方法に内視鏡を追加し、また胃がんへの罹患リスクを下げ、胃がんによる死亡率を下げることを目的に、胃がん検診受診者に対しピロリ菌抗体検査を新たに実施している。今後も、多くの方が健（検）診の大切さを知り、定期的な検診の機会を利用できるようにする啓発と受診率向上に努める必要がある。</p>			
事業の達成基準		達成度の目安	
A	十分達成している	9割以上	B
B	ある程度達成しているが、一部課題が残る	6～8割	
C	達成が不十分であり、改善を要する	3～5割	
D	達成にはほぼ遠く、事業の見直しを要する	2割以下	
*総合評価の算定式			事業の総合評価
視点反映度	事業の達成度	事業の総合評価算定式	75
A・5	A・20	$\text{総合評価(点数)} = \frac{\text{視点反映度(点数)} \times \text{事業の達成度(点数)}}{\text{事業の達成度(点数)}}$	
B・4	B・15		
C・3	C・12		
	D・5		
事業の総合評価に対する判断理由・コメント			
<p>がん検診の受診率に関しては、国が目標としている受診率は達成できていない現状である。胃がん検診以外のがん検診では受診率が前年度と比較し減少しており、今後更なる受診率向上に向けた取り組みが必要である。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の問題点			
<p>検診は医療機関での個別受診であり、夜間・土曜等の受診が可能であること、また複数のがん検診の同時実施が可能となっているため、受診環境において性差はないと考える。</p>			
男女共同参画の視点に立った事業の方向性			
<p>検診の受診環境については、性差は生じていないと考えるが、今後も受診率向上も図るため、受診容易性の向上を図っていく。</p>			